

整理番号	1	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

議会資料 送付料

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		郵送料	367,465円
	《合計》	367,465円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1-2

請求書
請求書

00180 3 901196

日本郵便株式会社

3 1 9 6 2 2

X 931-8351
富山市岩瀬町93


杉本 正 様

30-04-12
富山県庁内
郵便局

(32185)
N94140001

請求書 (Bill)

杉本 正 様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
 料金後納ご利用につき、下記のとおりご請求させていただきます。
 司封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
 ※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
 富山北郵便局
 電話：076-437-9401

請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
320110-1001525-00	319,622 円 (うち消費税相当額) 23,675 円	2018年 3月 30日	2018年 3月 6日
請求の内訳 (Billing Details)			
2018/02/01~2018/02/28 料金後納ご利用額		319,622円	

支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいただきます。
 犯罪による収益の移転防止に関する法律（平成19年法律第22号）により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります（詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください）。

1-3
1-2-3

通常払込料金 加入者負担型		振替払込請求書 兼受領証	
00180	3	901196	
加入者名 日本郵便株式会社			
金額 千 百 十 万 千 百 十 円 4 7 8 4 3			
<input checked="" type="checkbox"/> 送り取らないでお出しください。 931-8351 富山市岩瀬塚町9-8 杉本 正 様			
日 附 印		30-04-12 富山県庁内 郵便局 (32185) N94140002	
この受領証は、大切に保管してください。			

請求書 (Billing)

杉本 正 様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
 料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
 同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
 ※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
 富山北郵便局
 電話：076-437-9401

ご請求番号 (Billing ID) 320110-1001656-00	ご請求額 (Charge) 47,843 円 (うち消費税相当額) 3,543 円	お支払期限 (Due Date) 2018年 4月 27日	発行日 (Date of Issue) 2018年 4月 6日
---	---	----------------------------------	------------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details)
 2018/03/01~2018/03/31 料金後納ご利用額 47,843円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
 「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

県議会ホームページのご案内

富山県議会のホームページで、杉本県議の議会発言を閲覧する事が出来ます。

ぜひ、アクセスして下さい。

富山県議会
ホームページのアドレス
http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/

杉本正のプロフィール

- 昭和24年1月21日生(1949年)
- 岩瀬小・岩瀬中学・富山中部高校・早稲田大学(政治経済学部)で学ぶ
- YKK東京貿易部・杉本鉄工所
- 昭和50年富山市議に初当選
- 5期20年富山市議として活動
- 平成7年富山県議に初当選
- 6期22年富山県議として活動中

すぎもと

杉本

正

皆様方にはお元気で、お越しの事と思います。私も毎日元気で議会や地域の活動に取り組んでおります。県政に対しての御意見御要望をお気軽にお寄せ下さい。

杉本 正
平成29年9月議会質問

- 新総合計画と活力ある県作りについて
- 高校再編について

すぎもとただし
県議会だより

平成30年
新春号

◎新総合計画と活力ある県づくりについて

①道州制と都道府県合併について

杉本委員 道州制について最近の動向等もふまえ、県として現在の状況をどのように認識しておられるのか。

石井知事 平成25年に自民党の道州制推進本部が議員立法による道州制基本法案の国会提出をする方針を示したものの、平成27年7月に国会提出を当面見送る決定がなされたことについて。

杉本委員 道州制の3つの区割案を説明すると、9ブロック案・11ブロック案・13ブロック案がある。9ブロック案だと富山県は福井県・石川県・岐阜県・愛知県・静岡県・三重県と一緒の中部ブロックになります。州都は231万人飛び離れて人口の多い名古屋市になると思います。現在の富山県庁は中部州の富山支所みたいな形になると思います。県庁の職員の数も減らされるし、大部分の職員は州の役所のある名古屋まで高山線で行くか、東海北陸自動車道で通うか。(これは時間がかかり過ぎて無理だと思います)名古屋に家を建てるかアパートを借りるかしなければなりません。11ブロック案・13ブロック案ですと、福井県・石川県・富山県・新潟県の北陸ブロックですが、これも、いろいろ困難な点があります。州の中心になる州都をどこに置くかという話になりますと、当然富山県は昔からこの地域は「越の国」と呼ばれ、越前・越中・越後その真ん中にある越中富山の高山に置くべきだと主張すると思います。

隣の石川県は「越中さは何をのほせた事を言っているんだ、加賀百万石の分家のくせに。石川県庁は将来道州制に備えて庁舎を少し大きめに作っているんだ」と言うに決まっています。新潟県は「新潟市は人口約80万人政令指定都市だ。人口の一番多い新潟市に置くべきだ」と言うに決まっています。そんな事でなかなか決まりません。日本中各地でこんな事が起こるわけです。日本中同時にこの事を解決しなければなりません。こんな事は出来るわけがありません。しかしそうかといって、明治以来続いている現在の47都道府県の形が、人口減少が進む中これからもずっと続くかわかりません。現に参議院選挙区の枠組みが有権者の数が少ないという事で鳥取県と島根県が合区、徳島県と高知県も合区されました。福井県でも近い将来合区が噂されています。今後府県合併の議論が生じて来る可能性があります。県としては現在の状況をどのように認識しておられるのか石井知事にお伺いします。

石井知事 平成16年の地方自治法改正で関係都道府県の自主的な申請に基づく都道府県合併の手続きに関する規定が整備された所である。ただし今日に至るまでこの規定を活用した事例はない。同じ北陸地方である石川県・

福井県はもとより、岐阜県・長野県とも連携して、交通インフラの整備や防災対策等の広域行政課題にも適切かつ機動的に対応してきている所であり、少なくとも現時点において、富山県として、隣県等との合併を想定した検討が必要な状況にはないと考えている。

杉本委員 道州制とちがって都道府県合併は市町村合併と同じで、出来る所からどンドンやって行けば良いので、これは真剣に検討する必要があると思います。私の案を少し披露したいと思います。私の案では新潟県を切り離します。新潟県は人口230万人、単独でやっていけるとおもいます。富山県と石川県・福井県の嶺北地区それぞれと岐阜県の飛騨地区が合併して新しい県を作れば良いと思います。福井県は富山県の呉西地区・呉東地区と同じように、いやそれ以上に昔の越前の国・若狭の国、今は嶺北地区・嶺南地区それぞれ独自の文化、地域の風気が違ってきます。嶺南地区は地理的にも又関西電力との関係で関西広域連合の連携団体に指定され、関西圏との連携を深めています。又、岐阜県は高山市のある飛騨地区と岐阜市のある美濃地区に大きく



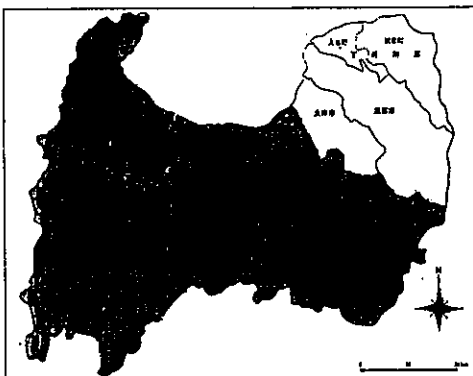
分ける事が出来ます。私は20数年前より児童クラブの交流を通じて飛騨地区の高山市の方と親しくさせて頂いています。高山市の方が言われるのは「杉本さん、飛騨地方をぜひ富山県に入れてください。飛騨地方と富山県は気候風土が良く似ています。私達がいろんな問題で冬、長靴をはいて岐阜県庁へ行くくと県庁の方は「どこの山嶺が来たのか」という顔をされます。それに比べて気候風土の似ている富山県の方に近親感を覚えます。夏休みに岩瀬浜の海水浴場に行った事もあるし、プロ野球の試合をアルペン球場まで見に行った事もある。又、富山空港も良く利用しています。」富山市の南部にあるショッピングセンター「アピタ」の駐車場には飛騨ナンバーの車が多く見られます。そんな事を考えますと、富山県と石川県・福井県の嶺北地区そして岐阜県の飛騨地区と合併すれば良いと思います。県庁所在地は金沢市でも高岡市でも良いと思います。

②地域別の特性と取組みについて

杉本委員 現在3つの地域の取組みについて議論されていますが、これまでの地域的なつながりや行政区割からすると富山・高岡・新川・砺波の4地域が妥当と考えます。

- 富山地域 富山市・滑川市・立山町・上市町・舟橋村
- 高岡地域 高岡市・射水市・氷見市
- 砺波地域 砺波市・南砺市・小矢部市
- 新川地域 魚津市・黒部市・朝日町・入善町であります。

この中で旧中新川郡の滑川市・上市町・立山町・舟橋村の扱いがちょっと微妙ですが、元々郡というのは郡の管理者が朝から夕方まで一日に馬で見回れる範囲を郡とした歴史があります。ですから馬が渡る事の出来ない川で区切られ細長くなっています。神通川から常願寺川までが上新川郡、常願寺川から早月川までが中新川郡、早月川から東が下新川郡であります。今は自動車が普及して道路も橋も整備されていますので、以前ほど川は障害になりません。滑川市・上市町・立山町・舟橋村の中新川地域は富山市と一緒にする原案の通りで良いと思います。



石井知事 総合計画の「地域別の特性と取組み」について各地域委員会で議論を深めていくが、その基本方向としては、地域区分については、いただいた意見なども参考に4地域として記載すると共に、県西部については連携中枢都市圏もあるので「高岡・射水」と「砺波」の両地域に共通する特性・課題や取組みなどについても、あわせて記載する方向で十分検討したい。

◎新総合計画のキャッチフレーズについて

杉本委員 新総合計画のキャッチフレーズは県民にとってわかりやすいものにすべきだと考えます。これまでの「みんなで創ろう 人が輝く元気やま」や「みんなで創ろう！人が輝く高志の国 活力・未来・安心のふるさと」のようなフレーズを踏襲するのか、更に工夫を凝らしていくのか、今回どのようなイメージを持って検討し、いつ頃までに県民に示すのか石井知事にお伺いします。

石井知事 新しい県づくりの視点として「新たな価値創出」「グローバル新時代」「ふるさと」「人づくり」の4つを提示し、これらを踏まえた「活力」「未来」「安心」それぞれの目指すべき姿について議論・検討を重ねているところである。来年1月頃に開催予定の総合計画審議会できりまどめができる環境になった段階で具体案を提示し、最終的に決定したいと考えている。

◎活力ある県づくりに関連して

杉本委員 9月補正予算案にも導入促進のためのモデル事業が計上されていますが、「富山型」のモデルをどのように構築していくのか、第4次産業革命への対応について、人手不足克服のための生産性の向上と新たな付加価値創出のためIoTの導入等に今後どのように取り組んでいかれるのか商工労働部長にお尋ねします。

商工労働部長 9月4日に「富山県IoT推進コンソーシアム」を立ち上げ9月22日現在で276の企業・団体が加入しており、「コネクティッドファクトリー富山」を旗印にIoTをはじめとした新技術を最大限活用した生産性の向上、新たな付加価値創出に取り組む。

杉本委員 次に起業チャレンジ支援についてお尋ねします。夢・情熱・志を持った新たな起業家が今後も次々と生まれ、成長できる環境づくりが必要であります。起業チャレンジ支援として起業を志す段階から実際の起業そして事業の安定化・発展まで切れ目なく支援すべきと考えますが、どのように取り組んでいくのか商工労働部長にお伺い致します。

商工労働部長 現在策定中の新総合計画においても、起業からの各ステージに応じた資金調達や新商品・新サービスの開発・国内外での販路開拓などの総合的な支援策を盛り込みたいと考えており、県内産業が活性化するように取り組んでまいります。

杉本委員 県内企業のグローバル展開に向けて、今後どのような国・地域・分野の進出を重点的に支援するなどの戦略を描いているのか、問う。来月にはものづくり総合見本市の開催もあり、様々な機会を通じて支援する必要があると考える。

商工労働部長 県内企業の海外進出状況については、平成29年8月現在、アジア全体に平成14年の4倍の569事業所が進出している。内訳は中国への進出が多く、平成13年の4.7倍の289事業所となっているが、近年、東

南アジアへの進出が増加してきており、タイ・ベトナム・インドネシアの展開が多くなっている。県ではこうした県内企業の進出状況を踏まえ、今後の国・地域に関する戦略としては、経済成長著しい東南アジアやインドなどへのビジネス展開を重点的に支援したいと考えている。又支援の対象分野については今年度、電気などの社会資本整備が進んでいないミャンマーにおいて県内企業が連携して取り組む小水力発電事業に対する支援を行う事としており、今後県内企業のニーズに応じた支援に努めたいと考えている。

杉本委員 世界の「薬都とやま」の確立に向けて、今後の10年間で、本県の医薬品産業の成長をどのように促していくのか問う。医薬品生産額が全国一位となったが、これに満足せず、更なる発展を目指して、現在整備中の未来創薬開発支援分析センター(仮称)の活用によるバイオ医薬品の参入支援等に取り組む必要がある。

厚生部長 本県の医薬品産業は、長い伝統と高い技術を有し平成27年の医薬品生産金額は、7,325億円となり、初めて全国第1位となった。県としては、更なる医薬品産業の発展のため、薬事研究所に高度な分析機器等を集中的に整備した「未来創薬開発支援分析センター(仮称)」を開設してバイオ医薬品等の技術開発や人材育成を支援する事としている。

杉本委員 伏木富山港への外航クルーズ客船の寄港が伸び悩んでいる中、今後どのようにクルーズの振興を図っていくのか、問う。環日本海クルーズ推進協議会での取り組みも進めているが、協議会にも加入していない金沢港が大きく伸びているなど、明暗が分かれている。本県も更に取り組みを進めていく必要がある。

観光・交通・地域振興局長 今後県としては、他の港と連携した具体的なクルーズルート・寄港の際の魅力的なモデルルート・おもてなし・伏木富山港での発着型クルーズの企画など、具体的な提案を行うことによりセールスを強化し、客船の寄港増に向け粘り強く取り組んでまいります。

◎高校再編について

杉本委員 高校再編に関して、生徒数が減少する中、再編統合による一定規模の確保は必要と考えており、先般の県総合教育会議の基本方針についても評価をしているが、今後どのように進めていくのか、改めてその決意を問う。

石井知事 高校再編については、総合教育会議において、引き続き中学生に幅広い選択肢を確保してあげる事が大切である。これからも中学生に幅広い選択肢を用意してもらいたいとする保護者の意見が出ている。より多くの生徒に出会い、様々な意見や考え方に接して切磋琢磨するには、一定の学校規模が必要である。県全体の事を考え、再編を進める事が生徒のためになり、富山県のためになる、などの議論を積み上げた。その結果、会議において中学校卒業予定者の大幅な減少が見込まれる中、引き続き中学生に幅広い選択肢を確保し、本県の高等教育を充実させるため県立学校の再編を進めるとの基本方針を定めた所である。今後この基本方針に基づき、新たな検討委員会を速やかに設置し、再編統合の対象校や具体的な実施時期などについて検討を進める。再編統合対象の高校の跡地利用についても適切に対応したい。

元気な「高齢者」

◇杉本氏は高校再編の質問に入る前、先日開かれた富山中部高OBによる「古希祝い会」でのエピソードを披露。北陸電力相模原の永原功氏の「英語がドイツ語が聞き分けられない独特の日本語」(杉本氏)のあいさつに続き、乾杯の乾杯を祝った杉本氏が「いろいろ苦勞の連続で髪の毛も白くなりまして、中にはほとんど無い人も、それでもめでたく古希祝い会あいさつしたと紹介する。笑い声を上げる様子も、頭をさする真鍮部も。自身の経験から、高校は多くの友人と切磋琢磨する環境が必要だとする杉本氏に石井知事も同調。ところが「男女問わず、たまたまの出会いがあった」とか「今日の私がこうして知事として、務められていることにならなっています。高校再編への意気込みを強く語る石井知事に後援員副委員長が知事時間ではいけません」と注意を促す場面も。「古希」の杉本氏と今年年男の石井知事。元気な「高齢者」の源は高校時代にあり?

「海のあるスイス」の質問は紙面の都合上省略します。

すぎもとただし 県議会だより

平成30年号
発行：会派 至誠

ご挨拶

皆様方にはお元気で過ごしての事と思います。私も毎日元気で議会や地域の活動に取り組んでおります。県政に対しての御意見御要望をお気軽にお寄せ下さい。

杉本 正

平成30年2月議会質問

- 富山県のPRについて
- 富山市北部地区の整備について
- 高校再編による跡地利用について
- 少子化対策・子育て支援について

◎富山県のPRについて

杉本議員 作家の堺屋太一さんは人々が一度は行ってみたい、訪れてみたいという場所には大きく分けて6つの要素があると言われました。1番目は食べ物おいしい。2番目は景色が美しい。3番目は歴史や物語がある。4番目はお寺やお宮さんや温泉があつてリラックスできる。5番目は買い物ができる。6番目は人々が親切で女の人が美しいであります。富山県は氷見のブリ、清川のホタルイカ、魚津のウマツラハギ、そして新湊の紅ズワイガニ、新湊・岩瀬の白エビなど魚のおいしい県として全国的に有名です。また今年開発された富山米の新しい品種「富山富」ですが、富山県農業試験場が「富山富」と標準的な富山県産コシヒカリを炊き、ごはんに含まれる糖の量を比べました。その結果、「富山富」は「甘味」や「うま味」をもたらすブドウ糖や麦芽糖の量がいずれもコシヒカリより2割近く多く含まれていることが分かりました。おいしさが科学的に証明された格好です。「おいしい富山米」の看板娘になるような気がいたします。昨年ポーラ化粧品調査で富山の女性が日本一肌の美しい「美肌美人」だという発表がされました。「美人」といっても顔やスタイルの美しい人、素肌や化粧の美しい人、心の美しい人、いろいろありますが、富山県にはこの3拍子が揃った美人が多勢おられます。この議場の中にも私の前の方にもまた後ろの方にも3拍子揃った美人がおられます。まさに日本一の美人の県、富山県であります。質問に入ります。富山県のPR策について4点質問致します。

杉本議員 高校野球についてであります。3月23日から第90回記念選抜野球大会が始まりますが富山商業高校の活躍を祈りたいと思います。ところで先日ある新聞に夏の甲子園の都道府県別優勝校と勝利数が載っていましたが、それを見て愕然としました。夏の甲子園での勝利数の多い都道府県は1番多いのは帝京高校や早稲田実業を擁する東京都が172勝、2番目が大阪桐蔭やPL学園を擁する大阪府が166勝、3番目が甲子園球場のある兵庫県の135勝、4番目が愛知県の129勝、5番目が神奈川県123勝、いずれも人口・学校数が多く激戦地区であります。反対に勝利数の少ない県を下から順に述べますと、ワースト①が山形県で23勝、その次のワースト②が富山県で26勝、ワースト③が新潟県で28勝であります。富山県より人口・学校数の少ない鳥取県が38勝、福井県が53勝と比べても富山県はあまりにも弱すぎます。これなら思い切って「野球の日本一弱い富山県」として売り出せばどうかという人もいますが、それは不謹慎な発言だと思います。全国にテレビ放送される甲子園での富山県勢の活躍は県内スポーツの振興はもとより地元PR効果も期待できます。

15年ぐらい前は「日本一のスポーツ県をめざせ」という声もありましたが、富山県の力は人口や予算規模からみても全国で37番目、下から10番目くらいであります。スポーツも大切であります。経済政策も教育も福祉もみんな大切であります。ですから国民体育大会の順位も富山県は37番目くらいで良いと思いますが、県民に元気を与えるオリンピックに参加する種目、またテレビで取り上げられ注目されるスポーツ、その中でも全国的に注目度

「とやまつ子」すくすく電気」事業
3子世帯8千400円支援(年間)
4子以上2万1千600円支援(年間)
○教育委員会
県立学校のトイレ洋式化(再編8校)
3ヶ年で全校整備
グラウンド整備(南砺福野・富山高)
テニスコート整備(富山北部・桜井高)
武蔵野改革(富山工業・福野・入善高)
部活動指導員配置促進事業
特別支援学校防犯対策事業
スクール・サポーターシステム配置
ふるさと支援学校のエレベーター更新
SNSを活用したいじめ相談モデル
ICT教育推進事業
魅力と活用ある学校づくり推進事業
○警察本部
山岳整備救助活動強化事業
山岳整備救助活動強化事業
交通の女性用仮眠室・トイレの整備
富山南警察署整備事業
富山中央警察署・下堀交番整備
上市警察署・上段駐在所整備
可搬式オービスの増設整備

30年度 主要な新規事業

平成30年度 富山県当初予算

● 一般会計	5,487億5千万円
● 特別会計	2,122億2千万円
● 収益会計	100億3千万円
● 企業会計	438億6千万円
合計	9,051億3千万円

一般会計内訳 (構成比)

1. 議会費	10億7千万円	0.2%
2. 総務費	221億1千万円	4.1%
3. 民生費	504億5千万円	9.2%
4. 衛生費	346億2千万円	6.3%
5. 労働費	23億4千万円	0.4%
6. 農林業費	370億9千万円	6.8%
7. 商工費	554億3千万円	10.1%
8. 土木費	586億6千万円	10.7%
9. 警察費	251億4千万円	4.6%
10. 教育費	1,089億3千万円	19.8%
11. 災害復旧費	52億5千万円	1.0%
12. 公債費	918億1千万円	16.7%
13. 諸支出金	556億3千万円	10.1%
14. 予備費	2億円	0%
合計	5,487億6千万円	0.2%増(前年比)

- 知事政策局
 - 75回冬季スキー団体開催準備事業
 - 日中平和友好条約締結40周年事業
 - インド・A.P.州友好交流推進事業
 - 世界の防災遺産・立山砂防シボジウム
 - 性暴力被害ワンストップ支援センター
 - 消防防災ヘリコプター更新事業
 - 全国消防操法大会支援事業
 - 観光・交通・地域振興局
 - 富山水上ライン新艇建造事業
 - VR技術等を活用した観光プロモーション
 - 「立山黒部」ロープウェイ整備検討
 - 「立山黒部」早期開業・冬季営業調査
 - 「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化
 - 「立山黒部」世界ブランド化PR動画制作
 - 多彩なツーリズムの展開による誘客
 - ツーリズム「Eマスコジャン」出版
 - 欧米観光客誘致旅行サイト活用
 - 富山海岸サイクリングツアー商品造成
 - 富山ガールズ・コレクション開催
 - 不二越・上滝線新駅整備補助金
 - あいの風とやま鉄道新駅詳細設計
- 経営管理課
 - 「立山黒部」エリア連携インフラ整備
 - 防災・危機管理センター棟建設
 - 生活環境文化部
 - 「大伴家持」企画展の開催
 - 次世代育成音楽ふれあい事業
 - 美術館・博物館多言語対応事業
 - 立山博物館・水鏡美術館・教育文化会館・高岡文化ホール・新川文化ホールの機能向上
 - 世界ポスタートリエンナーレ開催
 - 富山県美術館作品保護事業
 - 利賀芸術公園機能向上事業
 - シアター・オリンピックス開催事業
 - 「国際工芸アワードとやま」開催準備
 - 厚生部
 - 創薬研究開発センター長の設置
 - 富山学園舎改築事業
 - 医療機能分化・連携推進事業補助
 - 富山蘭科総合学院施設・設備支援
 - 障害者就労施設「チャレンジカフェ」整備
 - 国立大学看護学部整備
 - 県立健康福祉祭富山大会開催事業
 - 薬用植物指導センター整備
- 商工労働部
 - アルミ産業成長力強化戦略推進事業
 - CNF・高機能素材推進
 - 高精度メタルワーク人材養成事業
 - 県外大学UIJターン就職PR事業
 - 農林水産部
 - 「富山富」生産振興対策事業
 - 漁業経営者総合サポート事業
 - とやまの種殖生産技術拠点の整備
 - 滑川栽培漁業センター種苗生産施設
 - ICT活用による環境制御型ハウス
 - 土木部
 - 国道359号掛尾町黒瀬消雪施設
 - 海岸サイクリングコースの整備
 - 国道8号豊田新屋立体(小西・粟島町)
 - 富山海岸護岸
 - 富岩運河・住友運河の整備
 - 富山一富山間新駅周辺の国有地民間開発事業者を選定
 - 大泉線(本郷町)整備
 - 富山駅付近近接立体交差事業
 - 富山線(牛島本町)整備
 - 牛島線(牛島本町)神通本町)市街地再開(線路3丁目地内)
- 企業局
 - 「とやまつ子すくすく電気」事業
 - 3子世帯8千400円支援(年間)
 - 4子以上2万1千600円支援(年間)
 - 教育委員会
 - 県立学校のトイレ洋式化(再編8校)
 - 3ヶ年で全校整備
 - グラウンド整備(南砺福野・富山高)
 - テニスコート整備(富山北部・桜井高)
 - 武蔵野改革(富山工業・福野・入善高)
 - 部活動指導員配置促進事業
 - 特別支援学校防犯対策事業
 - スクール・サポーターシステム配置
 - ふるさと支援学校のエレベーター更新
 - SNSを活用したいじめ相談モデル
 - ICT教育推進事業
 - 魅力と活用ある学校づくり推進事業
 - 警察本部
 - 山岳整備救助活動強化事業
 - 山岳整備救助活動強化事業
 - 交通の女性用仮眠室・トイレの整備
 - 富山南警察署整備事業
 - 富山中央警察署・下堀交番整備
 - 上市警察署・上段駐在所整備
 - 可搬式オービスの増設整備

の高校野球について一層の競技力強化が必要と考えますが、今後どのように取り組んでいけるのか渋谷教育長にお伺い致します。

教育長 平成23年度に富山県野球協議会を設立し「5年を目途に甲子園大会ベスト8以上」を目標に強化策に取り組んでいる。日本代表の強化本部長である山中正竹氏をアドバイザーに委嘱し、指導者研修会等の場所で指導してもらっている。智辯学園や東海大相模高校を招いて練習試合を毎年行い、各チームの強化に取り組んでいる。こうした取り組みもあって、夏の大会では平成25年に富山第一高校がベスト8入りを果たし、この春の選抜大会には、富山商業高校が9年ぶり6度目の出場を決めているが、昨年の高岡商業高校に続く2年連続の富山県勢の出場は、富山の野球が力を付けてきている証明だと山中アドバイザーからコメントを頂いている。今年度から新たに県全体の底上げを図るため中学校野球部を対象とした県外強豪校との強化招待試合の開催や、今後とも県高野連や県野球協議会など関係団体と連携協力しながら、競技力強化にしっかり取り組んでいく。

杉本議員 ねりんピック富山2018について質問します。今年の11月3日～6日までねりんピック富山が開催されます。これは国民体育大会と比較して年齢の層が高く、時間に余裕がある人が多く、大会の参加に合わせ中長期の宿泊や観光地への訪問も期待できます。来県される多くの方が満足できる大会にすべくあります。大会の種目また参加人数はどのようなものなのか、大会開催までの準備や県外参加者等への富山のPRについてどのように取り組むのか併せて石井知事にお伺い致します。

石井知事 4月に「200日前」イベントを開催する。県庁正面にカウントダウンボードを設置するほか、公募デザインで作成した大会メダルを発表するねりんピックの開会式では、越中万葉や伝統芸能、創作ダンスなど披露し、会場には醸造しや地酒など特産品を楽しむ「ふれあい広場」を設ける。県産食材を盛り込んだ大会弁当も提供する。大会期間中は会場の観光PRブース等において県内の観光地を紹介すると共に当日参加可能な着地型旅行商品を販売する事としているほか各市町村においても特色ある独自観光ツアーを企画して準備を進めている。

杉本議員 今年の7月に東京ガールズコレクション「ITGC TOYAMA2018」が開催されます。この東京ガールズコレクションには近県に限らず首都圏の若者の来県も期待できます。来県に合わせ移住・定住や観光のPR策も実施すべきだと思います。この「ITGC TOYAMA2018」の開催目的と事業効果について蔵堀観光交通地域振興局長のお考えをお伺い致します。

観光交通地域振興局長 東京ガールズコレクションは、30才～34才の感度が高く発信力が高いとされる女性を対象とした国内最大級のファッションイベントであり、感度の高い若者に本県の観光スポット・食の魅力をSNS等を通じて積極的に発信してもらえる事が期待できる事から本県の観光や魅力発信・移住・定住に大変効果が高いと考える。本県の20才～30才の女性の社会移動状況とみると改善傾向にあるものの依然として転出超過であり、さらに移住・定住施策を強化していく必要がある。こうした事から今回、県内の企業や関係市など官民一体で開催されるこのイベントを支援する事にした。過去に開催された広島県や福岡県では「ITGC」のブランドを活用して本番のステージやPR動画などで移住・定住の促進や県産品の魅力をはじめ県内の観光スポットや食の魅力を国内外へ発信する取り組みが行われ、大きな効果があったと聞いている。

杉本議員 首都圏等の都市圏での情報発信の強化を図るべきと考えます。北陸新幹線の開業で首都圏からの距離が縮まったほか、将来的な新幹線延伸も見据え関西などでの情報発信も必要であります。観光振興、移住定住の推進に向けて首都圏等の都市圏での情報の強化を図るべきと考えますが、今後の取り組みについて石井知事にお伺い致します。

石井知事 本県の観光振興や、本県への移住の促進を図る上で首都圏等の大都市圏での情報発信は大変重要であると考えており、これまでも観光季刊誌「ねまるちゃ」等の首都圏JR駅等への配架や、大都市圏での観光物産展の開催、日本橋とやま館における富山の上質なライフスタイルの発信などに積極的に取り組んでいる。来年度からは、日本橋とやま館において三越伊勢丹都心3店における富山の食の魅力を発信するフェアの開催や、三越のお歳暮ギフトと連携し「富富富」をはじめとした本県の食の魅力を発信するほか、アジア最大級の旅行博「ツーリズムエキスポジャパン」への出展や、大規模なJR駅での観光物産展の開催など情報の発信の強化を図る。移住の促進については、県や市町村の相談窓口を通じた移住者は平成28年度が565人と過去最高となると共に、先日発表された2017年移住希望地ランキングは10位となった。特に20代以下の移住希望地では4位、30代では7位と若い

世代の支持が高くなっているが、これは本県の就労環境や子育てなど住環境の良さが理解されたものと考ええる。更なる移住やU・I・ターン等の促進を図るため、来年度、富山くらし・しごと支援センターの「東京大町オフィス」と「大阪オフィス」を新設すると共に、定期相談会を大阪に加え名古屋で新たに開催するなど、大都市圏における相談体制や情報発信の強化を図る。首都圏などの子育て世帯を対象とした「とやま暮らし体験会」の開催など、就労環境の良さにあわせて、本県の子育てや住環境などの魅力を強くアピールしたい。首都圏をはじめ、大都市における情報発信に努め、本県への観光客の増加や移住の促進につなげていく。

◎富山市北部地区の振興について

杉本議員 あいの風とやま鉄道の新駅整備にあたり、駅舎やホーム等どのような構造になるのか、施設の整備概要について問う。

観光交通地域振興局長 ホームは長さ85mの相対式ホーム2面2線とし、東西両側に地上駅舎を設置。東西を結ぶ跨線橋方式で高齢者らに配慮したエレベータ、無人駅のため券売機とIC機器も置く。

杉本議員 都市計画道路東岩瀬線の今後の整備スケジュールについて問う。

加藤土木部長 国道8号線から国道415号線までの2.1km区間について幅員27mの4車線道路として順次北へ向けて拡幅整備。上野新町地内から住友運河までの約500m区間については、今年度詳細設計を行い物件移転や用地取得を進める。残る800m区間についても引き続き整備を行う。

杉本議員 西港道路西宮線の整備の現在の進捗と今後のスケジュールは。

土木部長 今年度に大型補償物件の調査を終えた。新年度は延長800mのうち、410m区間の詳細設計を完了し、340m区間について地元関係者に説明して詳細設計に入る。補償物件の具体的な協議も進める。

杉本議員 「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産に7道県8市町が認定されているが、北前船ゆかりの県内市の追加認定に向け、どのように支援していくのか。

観光交通地域振興局長 認定可否は4月末頃になる。富山・高岡両市には、北前船の歴史・文化を今に伝える文化財も数多く現存する事から追加認定を受けられれば、今後両市において認定を契機に観光交流・地域活性化の新たな取組みが検討されるものと考ええる。既に寄港地を巡るクルーズ商品も販売されている。県内の北前船の歴史文化が改めてクローズアップされることは富山湾の魅力をさらに発信する上でも大変意義があるものと考えており、今後、両市の意向も踏まえながら北前船の歴史文化を活かした取組みを積極的に支援するとともに寄港地間の連携を図る取組みについても検討していく。

杉本議員 今年度の予算で1億3千600万円の富岩水上ラインの新艇建造事業が計上されていますが、富山県美術館も開館して富岩水上ラインの利用の更なる増加が見込まれます。富岩水上ラインの新艇建造について新艇の規模や機能、運航までのスケジュールについて観光交通地域振興局長に問う。

観光交通地域振興局長 fuganと同じ55人乗りの船とする。ナイトクルーズ用にイルミネーションを整備する。

◎高校再編による跡地利用について

杉本議員 高校再編による跡地利用の検討についてですが、前期再編での活用事例も踏まえ地元の意見をよく聞いて対応すべきだと思います。水橋高校など敷地も広く様々な用地が考えられます。今後どのように進めるのか。

石井知事 再編統合の対象とされた高校の跡地利用については、それぞれの学校の歴史と伝統また地域の方々から熱い思いを持って支えてきていただいた事などを十分に踏まえる事が大切であると考えている。まずは地元の市町村において、地域の振興や活性化の観点から活用方法について検討いただいた上で県としても地元の市町村とよく相談をして、再編後の地域振興に向け汗をかき、できるだけ汗をかくことが必要だと考えている。

県会ホームページの御案内

富山県議会のホームページで、杉本県議の議会発言を閲覧する事が出来ます。

ぜひ、アクセスして下さい。

富山県議会ホームページアドレス
http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/

杉本正のプロフィール

- 昭和24年1月21日生(1949年)
- 岩瀬小・岩瀬中学・富山中部高校・早稲田大学(政治経済学部)で学ぶ
- YKK東京貿易部・杉本鉄工所
- 昭和50年富山市議に初当選
- 5期20年富山市議として活動
- 平成7年富山県議に初当選
- 6期23年富山県議として活動

整理番号	2	経費の項目	調査研究費
------	---	-------	-------

(事業内容)

調査研究費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	ガソリン代	592円	
		《合計》	592円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	2-2	使途項目	01	01 調査研究費 02 研修費 03 広聴広報費 04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月16日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで		
場所	自家用車 8k タクシー 8k 自家用車	(内容)		(備考)
		住友運河の利用のみ		磯崎課長
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 16 km =		592円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

会派・議員名

整理番号	4	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	---	-------	---

(事業内容)

資料購入代

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		富山新聞	3,072円
	アサヒ	880円	
	《合計》	3,952円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付きれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	3	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・装飾陳設等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費	人件費
------	---	-------	---	-----	-----

(事業内容)

専断費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		207-70	941円
	271-70	458円	917円 × 0.5 = 458円
	《合計》	1,399円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

3-2

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

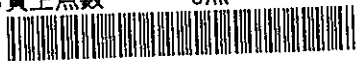
営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です!
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年04月14日(土)13:09 レシ0001

016 コピー用紙 B5 500枚入	
4573272230032	¥278
016 セロテープ 10巻 18	
4987167056124	¥1,604
2コX単802	
合計	¥1,882
(内税タイヨウ)	¥1,882
(内税)	¥139
(税合計)	¥139

お預り	¥2,000
お釣り	¥118
お買上点数	3点



レシートNo7689

店No00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です!
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

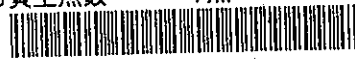
領収証

2018年04月21日(土)09:56 レシ0002

016 ベンテル フデベン	
4902506141125	¥917
7コX単131	

合計	¥917
(内税タイヨウ)	¥917
(内税)	¥67
(税合計)	¥67

お預り	¥1,017
お釣り	¥100
お買上点数	7点



レシートNo2689

店No00843

整理番号	5	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・英語研修等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	---	-------	--	-----

(事業内容)

人件費

止記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

勤務実績表

平成 30 年 4 月

従事者名

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日	~		16	月	9:00 ~ 12:00	3
2	月	9:00 ~ 12:00	3	17	火	9:00 ~ 11:00	2
3	火	9:00 ~ 11:00	2	18	水	~	
4	水	~		19	木	9:00 ~ 12:00	3
5	木	9:00 ~ 12:00	3	20	金	9:00 ~ 11:00	2
6	金	9:00 ~ 11:00	2	21	土	~	
7	土	~		22	日	~	
8	日	~		23	月	9:00 ~ 12:00	3
9	月	9:00 ~ 12:00	3	24	火	9:00 ~ 11:00	2
10	火	9:00 ~ 11:00	2	25	水	~	
11	水	~		26	木	9:00 ~ 12:00	3
12	木	9:00 ~ 12:00	3	27	金	9:00 ~ 12:00	3
13	金	9:00 ~ 12:00	3	28	土	~	
14	土	~		29	日	~	
15	日	~		30	月	~	
				31		~	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 1,500円 × 16 = 24,000円 (計 66,000円)

負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 4 月 27 日

上記金額を受け取りました。

住所



雇 用 契 約 書

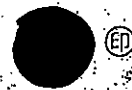
- 1 雇用期間
平成28年9月29日から平成31年3月31日までとする。
- 2 労働時間
午前8時30分から午後5時00分までとする。
- 3 休憩時間
正午から午後1時までとする。
- 4 休日
土、日曜日及び祝祭日
- 5 勤務場所
会派至誠富山県議会議員 杉本正事務所
- 6 業務内容
(1) 政務調査に関すること。
(2) 後援会の事務に関すること。
(3) その他に関すること。
- 7 賃金等
時給1,000円(税込み)、通勤手当は実費を支給するものとする。
- 8 守秘義務
業務上知り得た情報を漏らしてはならない。
- 9 その他
上記雇用条件について雇用者甲と被雇用者乙との合意に基づき雇用契約を締結し、信義に従って誠実に履行するものとする。

平成28年9月29日

甲雇用者

会派至誠

杉本 正



乙被雇用者



覚 書

富山県議会議員 杉本正（以下、「甲」という。）と、後援会 [REDACTED]（以下、「乙」という。）とは共同して使用する使用人の賃金等について、次の条項により覚書を締結する。

（雇用期間）

第1条 雇用期間は、平成28年9月29日から平成31年3月31日までとする。

（賃金等の額）

第2条 賃金は、時給1,000円とする。

（賃金等の分担割合）

第3条 甲は、前条に定める賃金等の2分の1を負担し、乙は、その残額すべてを負担するものとする。

（賃金等条件の変更）

第4条 甲乙との間で、その雇用契約に定める賃金等の変更がなされた場合は、甲乙双方協議のうえ、新たに負担割合を協議するものとする。

（協議）

第5条 この覚書に定めない事項については、必要に応じて甲乙協議して定めるものとする。この覚書の締結を証するため、この覚書2通を作成し、両者記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

成28年9月29日

甲 富山市岩瀬塚町93番地
会派至誠富山県議会議員
杉本 正

印

乙 富山市岩瀬塚町97番地
後援会 [REDACTED]

整理番号	6	経費の項目	調査研究費・制作費・広報広報費・業務関係等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	---	-------	--	--------------

(事業内容)

事務所費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		電話料	2,340円
	ケーブルテレビ	810円	1,620円×0.5=810円
	(合計)	3,150円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

02

18	30-04-16	電話料	0	*4,680	0764379492
19					
20					
21	30-04-27		0	*1,620	CATV料

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 0-7-6-4-3-7-9-4-9-2

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年 4月30日発行)

2018年 3月ご請求分	(2018年 4月16日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,680.00 円
金融機関名 (FINANCIAL INSTITUTE)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



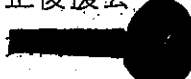
詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。


一んと割、どんと学割) は割引契約期間満了時に
連絡が必要です。
約金が発生する場合があります。
しません。
com/waril/」でご確認ください。

杉本 正後援会及び杉本 正事務所経費按分について

下記の事務所経費を後援会活動経費と杉本 正政務調査活動にかかる経費を
2分1に按分し、杉本 正後援会へ支払うものとする。

電気料・水道料・電話料・コピー経費・インターネット接続料・文具・灯油

〒931-8351
富山市岩瀬塚町 93
TEL076-437-9492
FAX076-437-9593
杉本 正後援会
会長 

〒931-8351
富山市岩瀬塚町 93
TEL076-437-9492
杉本 正 

会派・議員名

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費	広聴広報費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	-----------	-------	----------	-----	-------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

議会配り

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		ガソリン代	12,876円
	《合計》	12,876円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is reserved for receipts and additional details.)

整理番号	7-2		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月2日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾) BK 泉新) BK 白尾) BK		議会だより配布		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食卓代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 16 km =	592円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 592円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 発着 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-3		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_選講陳情等活動費
活動期間	平成30年4月3日	から	活動の概要 (内容)	議会だり配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅) 8k 被野) 8k 自宅				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			借泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 16 km =	592円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 592円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-4		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月4日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅) 8K	議会だより配布		
	毛木町				
場所	自宅) 8K			
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 16 km =	592円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 592円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 出票 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-5	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月5日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会だより配布	
場所	白尾 1 五福 1 白尾			
) 9K			
) 9K			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		借泊料		
タクシー		食費代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 18 km =	666円			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	666円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。) 7				

- 注1) 備考欄または請求に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- 注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- 注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受取 平成 年 月 日
 点検 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-6	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月6日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	白尾 1) 11K 長江 1) 11K 白尾		議会だより配布	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 22 814円	814円		
リース車 @18			
有料道			
駐車場		計	814円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- 注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- 注2) 自家用車は利用距離数(㎞)を半口数を入力すると金額が自動計算されます。
- 注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	7-7		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月9日	から	活動の概要 (内容)	議会だより配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾)14K 蛸川)14K 白尾				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 28 km	1036円			
リース車	@18 × km				
有料道					
駐車場			計		1,036円
※領収書貼付枠 (原則、領収書を削し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。
 注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	7-8	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月08日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	白尾 ()3k 銀嶺町 ()3k 白尾		議会だより配布	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 6 km =	222円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	222円
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- 注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- 注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- 注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-9	便途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月1日	から	活動の概要: (内容) 学会だり配布 (備考)	
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾 新居所)7k 白尾)7k			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 510 14 km =		518円		
リース車 @18 ×				
有料道				
駐車場			計 518円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、異なるように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

注1: 備考欄または枚数表に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
注2: 自家用車は利用距離数(注1)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
注3: 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 交付 平成 年 月 日
 認印 平成 年 月 日

整理番号	1-10	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月2日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	白尾 母田町)OK 新倉元町(170)OK 白尾	議会(5)配布		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 km =	592円		
リース車	@18 ×			
有料道				
駐車場			計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、置ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

注1) 備考欄または表出に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。
 注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

整理番号	A-11		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 講演陳情等活動費
活動期間	平成30年4月3日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 住友所) 3K 自宅) 3K		議会だより配布		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 6 km =	222円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		222円
*領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または系注に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	7-12	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月14日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	白尾 佐友町) 3k 白尾) 3k	議会だより配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 6 km =	222円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	222円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決済 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-13		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月15日	から	活動の概要		(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会だより配布		
場所	自宅) 5k				
	(1階) 5k				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 10k km = 370円					
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計 370円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または請求に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-14		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月6日	から	活動の概要		(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会だより配布		
場所	自宅	}	8K		
	中島本町(1丁目)				
	自宅				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食卓代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 16 km =	592円			
リース車	@18 ×				
寄料遣					
駐車場			計 592円		
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または添付資料に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告日 平成 年 月 日
 報告者 氏名 半成 年 月 日
 所属 半成 年 月 日

整理番号	7-15	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月9日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要:		
場所	白尾 五股) 8K 白尾) 8K	(内容) 議会代利配布	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 台 = 592円			
リース車	@18 ×			
有料道				
駐車場			計 592円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(台)を半口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 使途項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	7-16		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月20日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾 奥田町) 6K 白尾) 6K		議会(月)配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 12 km =	444円		
リース車 @18 ×			
有料道			
駐車場		計	444円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または振付状、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	A-17		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月1日	から	活動の概要 (内容)	議会だより配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾 } 7K 牛島町 } 1K 奥田町 } 6K 白尾 }				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 14	518円			
リース車	@18 ×				
有料道					
駐車場			計 518円		
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 印刷 平成 年 月 日
 送達 平成 年 月 日

整理番号	7-18	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月2日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	白尾 鏡石町 } 3K 白尾 } 3K	議会だより配布		
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 6 km =	222円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	222円
領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	2-19	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月23日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	白尾 柳所 1K 五福 4K 石坂 2K 白尾 1K	議会代利配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km = 740円			
リース車 @13 × km =			
有料道			
駐車場		計 740円	

※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)

注1: 備考欄または表外注に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

注2: 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

注3: 経費項目の合計は自動計算されます。

平成 平成 年 月 日
 平成 平成 年 月 日
 平成 平成 年 月 日

整理番号	1-20	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 選講陳情等活動費
活動期間	平成30年4月24日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	(内容) 議会(代)利配布 (備考)	
場所	白尾 黒山崎)4K 岸本町)12K 白尾)8K			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 24 km = 888円	888円		
りーす @18 ×			
有料道			
駐車場		計	888円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- 注1: 備考欄を記入した際、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- 注2: 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- 注3: 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 消費 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-21		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月25日	から	活動の概要:		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	白尾 } 4K 水久保 } 4K 白尾 } 4K		議会資料配布		
経費の内容:		金額:	経費の内容:		金額:
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 円	8 km =	296円		
リース車	@18 円	km =			
有料道					
駐車場			計	296円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または請求に、公共交通機関及び有料道路に於いては利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	9-23	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月27日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*		
場所	白尾 4K 大島新町 5K 西町 11K 新島新町-白尾 3K	(内容) 議会だより配布	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車	@37 円/km 23 km	851円		
リース車	@18 円/km			
有料道				
駐車場			計 851円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を添し、重ならないように貼付すること。 採肉に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-29		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月28日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾) 2k		議会だより配布		
	岩瀬古所) 9k				
	岩瀬東田地所) 8k				
	白尾) 78k				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		借油料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 19 km = 703円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 703円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を貼し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離(キロ)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受取 平成 年 月 日
 交付 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	7-25	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年4月30日 から	活動の概要*		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自宅 水橋辻(堂)Bk 自宅)Bk	議会代り配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km = 592円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

*領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- 注1: 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- 注2: 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- 注3: 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

会派・議員名

整理番号	8	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・ 事務費 ・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		事務費	190円
	広報費	278円	556円×0.5=278円
	《合計》	468円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

8-2

マチの健康ステーション
LAWSON

[領収証]

水墨美術館前店

富山県富山市五福1-747-1

電話: 076-443-6202

2018年5月15日(火) 17:47

マガタロウ 1071 G3-9

190 2個 380

合計 **¥380**

(内消費税等 **¥28**)

点 数 2個

上記正に領収いたしました

お預り合計 **¥500**

お釣 **¥120**

レジ番号: #1.74864

責: [Redacted]

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間 9:30~19:30

パート・アルバイト募集中です!

勤務内容・勤務時間・休日など

お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年05月16日(水) 11:05 レジ0001

016 コピー用紙 B5 500枚入 **¥556**

4573272230032

2コX単278

合計 **¥556**

(内税別) **¥556**

(内税) **¥41**

(税合計) **¥41**

現計 **¥556**

お釣り **¥0**

お買上点数 2点



レジNo1315

店No00843

整理番号	9	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

資料購入費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3,012円
	文芸春秋	880円	5/1
	富山新聞	3,012円	5/28
	北日本新聞	3,012円	5/28
	(合計)	10,096円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

9-2

堺町杉本様

明細書

平成26年6月14日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋	1	670	870
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

請求書

平成26年5月7日

新刊書籍・海軍
学参 事務用品

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
☎ 437-9528

合計 870

摘要	金額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	870
差引請求高	



毎度有難うございます

領収証

18年 05月分 年月日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

30-05-01

*3,072 オムラシフン

30-05-28

*3,072 オムラシフン

整理番号	10	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・英語検定等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー	
	セピア紙	11,525円 5/10 23,051 × 0.5 = 11,525円	
	電話料	2,134円 5/15 4,268円 × 0.5 = 2,134円	
	コピー用紙	810円 5/28 1,620円 × 0.5 = 810円	
	プリンター	2,998円 5/28 5,996円 × 0.5 = 2,998円	
	《合計》	17,249円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

10-2

杉本 正

様

請求書

発行日：2018年04月03日
請求書番号：780402-0040122

今回請求額 23,051円

富士ゼロックス北陸株式会社

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
ご請求内容のお問い合わせ、ご請求の住所、都道府県、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号： 電話：0120-069-840

お支払約束日	2018年05月10日
お支払方法	口座振替
金融機関名	
本・支店名	
預金種目/口座番号	*****
指定口座名	上記、お支払約束日に口座より引落しさせていただきます。

品名	期間	選品 No.	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金	2018/01/01-2018/03/31					21344
馬車	1カット以上		5231	4.00	20924	
フルカラー	1カット以上		21	20.00	420	
使用合計			5252			
税金/料金合計						21344
消費税および地方消費税						1707
今回請求額						23051
※ご利用機種/機種番号: DocuCentre-IV C2260 PFS 741008						
今回	前回	テスト	ミス	2018/01/01-2018/03/31		
1 (147619)	(142385)	(0)	(53)			
2 (12449)	(2427)	(0)	(1)			

15301 01108 3214041308 31 0410 OC9
A-090747 シフリ 3214041308 510 INK 0000 10102000

3 1 備考:

N1F003

30-05-10	*23,051	富士ゼロックス
30-05-15 電話料	*4,268	0764379492
30-05-28	*1,620	CATV料
30-05-28	*5,557	ソフトバンクMB(テレ)イ

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年5月29日

会派・議員名 会派 議員 形本正

整理番号	11	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・英語練習等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費 人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

Blank area for receipts.

勤務実績表

平成 30年 5 月

従事者名 XXXXXXXXXX

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火	9:00 ~ 12:00	3	16	水	9:00 ~ 12:00	
2	水	9:00 ~ 12:00		17	木	9:00 ~ 12:00	3
3	木	9:00 ~ 12:00	3	18	金	9:00 ~ 11:00	2
4	金	9:00 ~ 11:00	2	19	土	9:00 ~ 11:00	
5	土	9:00 ~ 11:00		20	日	9:00 ~ 11:00	
6	日	9:00 ~ 11:00		21	月	9:00 ~ 12:00	3
7	月	9:00 ~ 12:00	3	22	火	9:00 ~ 11:00	2
8	火	9:00 ~ 11:00	2	23	水	9:00 ~ 11:00	
9	水	9:00 ~ 11:00		24	木	9:00 ~ 12:00	3
10	木	9:00 ~ 12:00	3	25	金	9:00 ~ 11:00	2
11	金	9:00 ~ 11:00	2	26	土	9:00 ~ 11:00	
12	土	9:00 ~ 11:00		27	日	9:00 ~ 11:00	
13	日	9:00 ~ 11:00		28	月	9:00 ~ 12:00	3
14	月	9:00 ~ 12:00	3	29	火	9:00 ~ 12:00	3
15	火	9:00 ~ 12:00		30	水	9:00 ~ 12:00	
				31	木	9:00 ~ 12:00	
小 計			21	小 計			21
合 計				合 計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 500円 × 16 = 8,000円 (計 50,000円)

負担割合

会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成30年 5月29日

上記金額を受け取りました。

住所 XXXXXXXXXX



整理番号	12	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請関係等活動費・会務費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

議会石印配布

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	ガソリン代	10,434円	
		《合計》	10,434円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	12-2	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	(内容)	
場所	自宅 千原町)8K 新井町)8K 電の本町)6K 在自宅	給金だり配布	(備考)	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食卓代	
航空機		会費	
自家用車 @37 円/km = 26 km = 962円			
リース車 @19 円/km =			
有料道			
駐車場		計	962円

〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	12-3		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月2日	から	活動の概要 (内容)	社会党利配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅)8K 五福)8K 自宅)8K				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 円/km	16 km = 592円		
リース車 @18 円/km			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 杉本 正
承認者 平成 年 月 日
所属 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

整理番号	12-4	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月3日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容)	
場所	自民 } 6K 奥井町 } 6K 自民	委員会配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 円/km	12 km = 444円		
リース車 @18 円/km	km =		
有料道			
駐車場		計	444円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	12-5		使途種別	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月4日	から	活動の概要 (内容)		(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民 水橋開港) 10k) 10k 自民		義会だまり配布		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車 @37 円/km		20 km = 740円			
リース車 @18 円/km					
有料道					
駐車場			計 740円		
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は

主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

整理番号	126	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月5日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(備考)	
場所	自民 水橋 昭和町 7K 自民 7K	議会だより配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 円/km 14 km = 518円	518円		
リース車 @18 円/km			
有料道			
駐車場		計	518円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を平口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 発出 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-1	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 選請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月6日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	自見 四万葉屋)3k 自見		委員会配布	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 円	6 km =	222円	
リース車	@18 円	km =		
有料道				
駐車場			計 222円	
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

【注1】備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

【注2】自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

【注3】経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-8		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 選請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月7日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	鮫 4K 下宿居 4K 西町 4K 鮫 8K		委員会より配布		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車	@37 円	16 km = 592円			
リース車	@18 円				
有料道					
駐車場			計		592円
※領収書貼付枠 (原則、領収書を併し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

管理番号	12-9		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月10日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民)5K 下志江2丁目)3K 自民 親近所)10K 8K		委員会より配布		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 円	16 km =	592円		
リース車	@18 円	km =			
有料道					
駐車場				計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、異なるように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-10	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_懇話会等活動費
活動期間	平成30年5月11日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	議金付利配	
場所	飯 豊羽本所 10k 飯 10k	(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	740円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付できない場合は、別紙に貼付すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収表 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-11		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月12日	から	活動の概要 (内容)		
	平成 年 月 日	まで			
場所	白河 水橋市田代)10K 白河)10K		委員会より配布		
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 20 km			140円		
リース車 @18					
有料道					
駐車場				計 140円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	12-12		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月3日	から	活動の概要* (内容)	議会だより配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白免 平屋町2番)NK 白免)NK				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 14 km =	518円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		518円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

登録番号	12-13	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月4日 から	活動の概要*		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自免 東田地3町)8k 自免)8k	委員会より配布		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 km =	592円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 592円	
<p>〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-14		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月15日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	自免) 9K 先羽町) 9K 自免) 9K		議会だより配布		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37	18 km =	666円		
リース車	@18	km =			
有料道					
駐車場				計 666円	
*領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、異なるように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	12-15	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月19日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容) 議会だより配布	
場所	自宅)4k 豊田PT(17日))4k 自宅		(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 円/km 8 km =	296円		
リース車	@18 円/km			
有料道				
駐車場			計 296円	

※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決算 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

登録番号	12-16		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 ①_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月21日	から	活動の概要* (内容) 委員会より配布		
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民)8K 丸の内)8K 自民				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車	@37 円	16 km =	592円		
リース車	@18 円	km =			
有料道					
駐車場			計	592円	
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 送致 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	(12-11)	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月5日	から	活動の概要 (内容)	
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾) 8k 榊木町) 8k 白尾) 8k		委員会あり配布	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 円/km	16 km = 592円		
リース車 @18 円/km			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-18		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月30日	から	活動の概要*		(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容)		
場所	自民) 5k 商島) 5k 自民) 5k		委員会利配布		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37	10 km =	370円		
リース車	@18	km =			
有料道					
駐車場				計 370円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

管理番号	12-19	使途種別*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年5月31日 から	活動の概要*		(備考)
	平成 年 月 日 まで	(内容) 委員会より配布		
場所	白尾) 4K			
	田原) 3K			
	五福) 3K			
	踏曲路) 3K			
	8K			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 666円	
<p>〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

会派・議員名

整理番号	3	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>広報広聴費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務旅費・事務費・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

議会だより 郵送料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		郵送料	693,757円
	《合計》	693,757円	

・《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

8-2

請求書 (Bill)

杉本 正 様

日本郵便株式会社



※素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
※封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
富山北郵便局
電話：076-437-9401

請求番号 (Billing ID)	ご請求額 (Charge)	お支払期限 (Due Date)	発行日 (Date of Issue)
320110-1000091-00	695,280 円 (うち消費税相当額) 51,389 円	2018年 5月 31日	2018年 5月 6日
請求の内訳 (Billing Details)			
118/04/01~2018/04/30 料金後納ご利用額	693,268 円		
118/02/01~2018/02/28 料金後納ご利用額の延滞金	1,523 円		

69

※支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
※「罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄の郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

郵便払込請求書
郵便局宛

00180 3 901196

日本郵便株式会社

695280

X
931-8351
富山市岩瀬塚町9-3

杉本 正 様

30-06-06
富山県庁内
郵便局

(32185)
N94140005

すぎもとただし 県議会だより

平成30年号
発行：会派 至誠

ご挨拶

皆様方にはお元氣でお過ごしのことと思います。
私も毎日元氣で議会や地域の活動に取り組んでおります。県政に対しての御意見御要望をお気軽にお寄せ下さい。

杉本 正

平成30年2月議会質問

- 富山県のPRについて
- 富山市北部地区の整備について
- 高校再編による跡地利用について
- 少子化対策・子育て支援について

◎富山県のPRについて

杉本議員 作家の堺屋太一さんは人々が一度は行ってみたい、訪れてみたいという場所には大きく分けて6つの要素があると言われました。1番目は食べ物おいしい。2番目は景色が美しい。3番目は歴史や物語がある。4番目はお寺やお宮さんや温泉があつてリラックスできる。5番目は買い物ができる。6番目は人々が親切で女の人が美しいであります。富山県は氷見のブリ、滑川のホタルイカ、魚津のウマツラハギ、そして新湊の紅ズワイガニ、新湊・岩瀬の白エビなど魚のおいしい県として全国的に有名です。また今度開発された富山米の新しい品種「富富富」ですが、富山県農業研究所が「富富富」と標準的な富山県産コシヒカリを炊き、ごはんに含まれる糖の量を比べました。その結果、「富富富」は「甘味」や「うま味」をもたらすブドウ糖や麦芽糖の量がいずれもコシヒカリより2割近く多く含まれていることが分かりました。おいしさが科学的に証明された格好です。「おいしい富山米」の看板娘になるような気がいたします。昨年ポーラ化粧品で富山の女性が日本一肌の美しい「美肌美人」だという発表がされました。「美人」といっても顔やスタイルの美しい人、素肌や化粧の美しい人、心の美しい人、いろいろありますが、富山県にはこの3拍子が揃った美人が多勢おられます。この議場の中にも私の前の方にもまた後ろの方にも3拍子揃った美人がおられます。まさに日本一の美人の県、富山県であります。質問に入ります。富山県のPR策について4点質問致します。

杉本議員 高校野球についてであります。3月23日から第90回記念選抜野球大会が始まりますが富山商業高校の活躍を祈りたいと思います。ところで先日ある新聞に夏の甲子園の都道府県別優勝校と勝利数が載っていましたが、それを見て愕然としました。夏の甲子園での勝利数の多い都道府県は1番多いのは帝京高校や早稲田実業を擁する東京都が172勝、2番目が大阪桐蔭やPL学園を擁する大阪府が166勝、3番目が甲子園球場のある兵庫県の135勝、4番目が愛知県が129勝、5番目が神奈川県が123勝、いずれも人口・学校数が多く激戦地区であります。反対に勝利数の少ない県を下から順に述べますと、ワースト①が山形県で23勝、その次のワースト②が富山県で26勝、ワースト③が新潟県で28勝であります。富山県より人口・学校数の少ない鳥取県が38勝、福井県が53勝と比べても富山県はあまりにも弱すぎます。これなら思い切つて「野球の日本一弱い富山県」として売り出せばどうかという人もいますが、それは不謹慎な発言だと思います。全国にテレビ放送される甲子園での富山県勢の活躍は県内スポーツの振興はもとより地元PR効果も期待できます。

15年ぐらい前は「日本一のスポーツ県をめざせ」という声もありましたが、富山県の力は人口や予算規模からみても全国で37番目、下から10番目くらいであります。スポーツも大切であります。経済政策も教育も福祉もみんな大切であります。ですから国民体育大会の順位も富山県は37番目くらいで良いと思いますが、県民に元氣を与えるオリンピックに参加する種目、またテレビで取り上げられ注目されるスポーツ、その中でも全国的に注目度

平成30年度 富山県当初予算

●一般会計	5,487億5千万円
●特別会計	2,122億2千万円
●収益会計	100億3千万円
●企業会計	438億6千万円
合計	9,051億3千万円

●一般会計内訳 (構成比)	
1. 議会費	10億7千万円 0.2%
2. 総務費	221億1千万円 4.1%
3. 民生費	504億5千万円 9.2%
4. 衛生費	346億2千万円 6.3%
5. 労働費	23億4千万円 0.4%
6. 農林水産費	370億9千万円 6.8%
7. 商工費	554億3千万円 10.1%
8. 土木費	586億6千万円 10.7%
9. 警察費	251億4千万円 4.6%
10. 教育費	1,089億3千万円 19.8%
11. 災害復旧費	52億5千万円 1.0%
12. 公債費	918億1千万円 16.7%
13. 諸支出金	556億3千万円 10.1%
14. 予備費	2億円 0%
合計	5,487億6千万円 0.2%増 (前年比)

30年度 富山県当初予算

- 知事政策局
 - 75回冬季スキー団体開催準備事業
 - 日中平和友好条約締結40周年事業
 - インド・AP州友好交流推進事業
 - 世界の防災遺産・立山砂防シボジュム
 - 性暴力被害ワンストップ支援センター
 - 消防防災ヘリコプター更新事業
 - 全国消防操法大会支援事業
 - 観光・交通・地域振興局
 - 富山県水上ライン新船建造事業
 - V.R技術等を活用した観光ロモーション
 - 「立山黒部」ロープウェイ整備検討
 - 「立山黒部」早期開業・冬季営業調査
 - 「立山黒部」ホテル・旅館ハイグレード化
 - 「立山黒部」世界ランド化PR動画制作
 - 多彩なツリーズの展開による誘客
 - ツリースム「EXPOシヤ」出展
 - 欧米観光客誘致旅行サイト活用
 - 富山湾岸サイクリングツアー商品造成
 - 東京ガールズ・コレクション開催
 - 不二越・上流線新駅整備補助金
 - あいの風とやま鉄道新駅詳細設計
- 経営管理課
 - 「立山黒部」エリア通信インフラ整備
 - 防災・危機管理センター棟建設
 - 生活環境文化部
 - 「大伴家持」企画展の開催
 - 次世代育成音楽ふれあい事業
 - 美術館・博物館多言語対応事業
 - 立山博物館・水島美術館・教育文化会館・高岡文化ホール・新川文化ホールの機能向上
 - 世界ホステタートリエンナーレ開催
 - 富山県美術館作品保護事業
 - 利安芸術公園機能向上事業
 - シアターオリンピックス開催事業
 - 「国際志志アワードとやま」開催準備
 - 厚生部
 - 創薬研究開発センター長の設置
 - 富山県立大学舎改築事業
 - 医療機能分化・連携推進事業補助
 - 富山県立総合学術施設・設備支援
 - 障害者就労施設「チャレンジカフェ」整備
 - 県立大学看護学部整備
 - 全国健康福祉祭富山大会開催事業
 - 薬用植物指導センター整備
 - 商工労働部
 - アルミ産業成長力強化戦略推進事業
 - CNF・高機能素材推進
 - 高精度メタルワーク人材養成事業
 - 県外大学UIJターン就職PR事業
 - 農林水産部
 - 「富富富」生産振興対策事業
 - 漁業経営者総合サポート事業
 - 農業経営者総合サポート事業
 - とやまの種殖生産技術拠点の整備
 - 滑川栽培漁業センター種苗生産施設
 - ICT活用による環境制御型ハウス
 - 土木部
 - 国道359号掛尾町・黒瀬消雪施設
 - 湾岸サイクリングコースの整備
 - 国道8号豊田新屋立体(小西・栗島町)
 - 富山海岸護岸
 - 富山運河・住友運河の整備
 - 富山県立大学新駅周辺の国有地民間開発事業者を選定
 - 大泉線(本郷町)整備
 - 富山駅付近連続立体交差事業
 - 牛島線川線(牛島本町・神通本町)市街地再開発(総曲輪3丁目地内)
 - 企業局
 - 「とやまっ子すくすく電気」事業
 - 3子世帯8千400円支援(年間4千以上2万1千600円支援至額)
 - 教育委員会
 - 県立学校のトイレ洋式化(再編8校、3ヶ年で全校整備)
 - グラウンド整備(南砺福野・富山高)
 - テニスコート整備(富山北部・桜井)
 - 武道場改築(富山工業・福野・入善)
 - 部活動指導員配置促進事業
 - 特別支援学校防犯対策事業
 - スクール・サポートスタッフ配置
 - ふるさと支援学校のエレベーター更新
 - SNSを活用したいじめ相談モデル
 - ICT教育推進事業
 - 魅力を活用する学校づくり推進事業
 - 山岳整備救助活動強化事業
 - 山岳整備救助活動強化事業
 - 交番の女性用仮眠室・トイレの整備
 - 富山南警察署整備事業
 - 富山中央警察署・下坂交番整備
 - 富山南警察署・上段駐在所整備
 - 可搬式オービスの増強整備

の高い高校野球について一層の競技力強化が必要と考えますが、今後どのように取り組んでいけるのか渋谷教育長にお伺い致します。

教育長 平成23年度に富山県野球協議会を設立し、15年を目途に甲子園大会ベスト8以上を目標に強化策に取り組んでいる。日本代表の強化本部長である山中正竹氏をアドバイザーに委嘱し、指導者研修会等の場所で指導してもらっている。智辯学園や東海大相模高校を招いて練習試合を毎年行い、各チームの強化に取り組んでいる。こうした取り組みもあって、夏の大会では平成25年に富山第一高校がベスト8入りを果たし、この春の選抜大会には、富山商業高校が9年ぶり6度目の出場を決めているが、昨年の高岡商業高校に続く2年連続の富山県勢の出場は、富山の野球が力を付けてきている証明だと山中アドバイザーからコメントを頂いている。今年度から新たに県全体の底上げを図るため中学校野球部を対象とした県外強豪校との強化招待試合の開催や、今後とも県高連連や県野球協議会など関係団体と連携協力しながら、競技力強化にしっかり取り組んでいく。

杉本議員 ねりんピック富山2018について質問します。今年の11月3日～6日までねりんピック富山が開催されます。これは国民体育大会と比較して年齢の層が高く、時間に余裕ある人が多く、大会の参加に合わせ中長期の宿泊や観光地への訪問も期待できます。来県される多くの方々満足できる大会にすべきであります。大会の種目また参加人数はどのようなものなのか、大会開催までの準備や県外参加者等への富山のPRについてどのように取り組むのか併せて石井知事にお伺い致します。

石井知事 4月に「200日前」イベントを開催する。県庁正面にカウンタダウンボードを設置するほか、公募デザインで作成した大会メダルを発表するねりんピックの開会式では、越中万葉や伝統芸能、創作ダンスなど披露し、会場には鱈寿司や地酒など特産品を楽しめる「ふれあい広場」を設ける。県産食材を盛り込んだ大会弁当も提供する。大会期間中は会場の観光PRブース等において県内の観光地を紹介すると共に当日参加可能な着地型旅行商品を販売する事としているほか各市町村においても特色ある独自観光ツアーを企画して準備を進めている。

杉本議員 今年の7月に東京ガールズコレクション「TGC TOYAMA2018」が開催されます。この東京ガールズコレクションには近県に限らず首都圏の若者の来県も期待できます。来県に合わせ移住・定住や観光のPR策も実施すべきだと思います。この「TGC TOYAMA2018」の開催目的と事業効果について蔵堀観光交通地域振興局長のお考えをお伺い致します。

観光交通地域振興局長 東京ガールズコレクションは、30才～34才の感性が高く発信力が高いとされる女性を対象とした国内最大級のファッションイベントであり、感性の高い若者に本県の観光スポット・食の魅力をSNS等を通じて積極的に発信してもらえ、期待できる事から本県の観光や魅力発信・移住・定住に大変効果が高いと考える。本県の20才～30才の女性の社会移動状況と改善傾向にあるものの依然として転出超過であり、さらに移住・定住施策を強化していく必要がある。こうした事から今回、県内の企業や関係市など官民一体で開催されるこのイベントを支援する事にした。過去に開催された広島県や福岡県では「TGC」のブランドを活用して本番のステージやPR動画などで移住・定住の促進や県産品の魅力をはじめ県内の観光スポットや食の魅力を国内外へ発信する取り組みが行われ、大きな効果があったと聞いている。

杉本議員 首都圏等の都市圏での情報発信の強化を図るべきと考えます。北陸新幹線の開業で首都圏からの距離が縮まったほか、将来的な新幹線延伸も見据え関西などでの情報発信も必要であります。観光振興、移住定住の推進に向けて首都圏等の都市圏での情報の強化を図るべきと考えますが、今後の取り組みについて石井知事にお伺い致します。

石井知事 本県の観光振興や、本県への移住の促進を図る上で首都圏等の大都市圏での情報発信は大変重要であると考えており、これまでも観光季刊誌「ねまるちゃ」等の首都圏JR駅等への配架や、大都市圏での観光物産展の開催、日本橋とやま館における富山の上質なライフスタイルの発信などに積極的に取り組んでいる。来年度からは、日本橋とやま館において三越伊勢丹都心3店における富山の食の魅力を発信するフェアの開催や、三越のお歳暮ギフトと連携し「富富富」をはじめとした本県の食の魅力を発信するほか、アジア最大級の旅行博「ツーリズムエキスポジャパン」への出展や、大規模なJR駅での観光物産展の開催など情報の発信の強化を図る。移住の促進については、県や市町村の相談窓口を通じた移住者は平成28年度が565人と過去最高となると共に、先日発表された2017年移住希望地ランキングは10位となった。特に20代以下の移住希望地では4位、30代では7位と若い

世代の支持が高くなっているが、これは本県の就労環境や子育てなど住環境の良さが理解されたものと考え。更なる移住や「J」タウンの促進を図るため、来年度、富山くらし・しごと支援センターの「東京大町オフィス」と「大阪オフィス」を新設すると共に、定期相談会を大阪に加え名古屋で新たに開催するなど、大都市圏における相談体制や情報発信の強化を図る。首都圏などの子育て世帯を対象とした「とやま暮らし体験会」の開催など、就労環境の良さにあわせて、本県の子育てや住環境などの魅力を強くアピールしたい。首都圏をはじめ、大都市における情報発信に努め、本県への観光客の増加や移住の促進につなげていく。

◎富山市北部地区の振興について

杉本議員 あいの風とやま鉄道の新駅整備にあたり、駅舎やホーム等どのような構造になるのか、施設の整備概要について問う。

観光交通地域振興局長 ホームは長さ85mの相対式ホーム2面2線とし、東西両側に地上駅舎を設置。東西を結ぶ跨線橋方式で高齢者らに配慮したエレベータ、無人駅のため券売機とIC機器も置く。

杉本議員 都市計画道路東岩瀬線の今後の整備スケジュールについて問う。

加藤土木部長 国道8号線から国道415号線までの2.1km区間について幅員27mの4車線道路として順次北へ向けて拡幅整備。上新野町地内から住友運河までの約500m区間については、今年度詳細設計を行い物件移転や用地取得を進める。残る800m区間についても引き続き整備を行う。

杉本議員 臨港道路西宮線の整備の現在の進捗と今後のスケジュールは。

土木部長 今年度に大型補償物件の調査を終えた。新年度は延長800mのうち、410m区間の詳細設計を完了し、340m区間について地元関係者に説明して詳細設計に入る。補償物件の具体的な協議も進める。

杉本議員 「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産に7道県8市町が認定されているが、北前船ゆかりの県内市の追加認定に向け、どのように支援していくのか。

観光交通地域振興局長 認定可否は4月末頃になる。富山・高岡両市には、北前船の歴史・文化を今に伝える文化財も数多く現存する事から追加認定を受けられれば、今後両市において認定を契機に観光交流・地域活性化の新たな取組みが検討されるものと考え。既に寄港地を巡るクルーズ商品も販売されている。県内の北前船の歴史文化が改めてクローズアップされることは富山湾の魅力さをさらに発信する上でも大変意義があるものと考えており、今後、両市の意向も踏まえながら北前船の歴史文化を活かした取組みを積極的に支援するとともに寄港地間の連携を図る取組みについても検討していく。

杉本議員 今年度の予算で1億3千600万円の富岩水上ラインの新艇建造事業が計上されていますが、富山県美術館も開館して富岩水上ラインの利用の更なる増加が見込まれます。富岩水上ラインの新艇建造について新艇の規模や機能、運航までのスケジュールについて観光交通地域振興局長に問う。

観光交通地域振興局長 fuganと同じ55人乗りの船とする。ナイトクルーズ用にイルミネーションを整備する。

◎高校再編による跡地利用について

杉本議員 高校再編による跡地利用の検討についてですが、前期再編での活用事例も踏まえ地元の意見をよく聞いて対応すべきだと思います。水橋高校など敷地も広く様々な用地が考えられます。今後どのように進めるのか。

石井知事 再編統合の対象とされた高校の跡地利用については、それぞれの学校の歴史と伝統また地域の方々熱い思いを持って支えてきていただいた事などを十分に踏まえる事が大切であると考えている。まずは地元の市町村において、地域の振興や活性化の観点から活用方法について検討いただいた上で県としても地元の市町村とよく相談をして、再編後の地域振興に向け汗をかき、できるだけ汗をかくことが必要だと考えている。

<p>県議会ホームページの御案内</p> <p>富山県議会のホームページで、杉本県議の議会発言を閲覧する事が出来ます。</p> <p>ぜひ、アクセスして下さい。</p> <p>富山県議会ホームページアドレス http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/</p>	<p>杉本正のプロフィール</p> <ul style="list-style-type: none"> ○昭和24年1月21日生(1949年) ○岩瀬小・岩瀬中学・富山中部高校・早稲田大学(政治経済学部)で学ぶ ○YKK東京貿易部・杉本鉄工所 ○昭和50年富山市議に初当選 ○5期20年富山市議として活動 ○平成7年富山県議に初当選 ○6期23年富山県議として活動
---	---

整理番号	9	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請関係等活動費・会議費・資料作成費・資料取入費・事務所費・ 事務費 ・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	工口一用紙	252円	6/1 505円×0.5 = 252円
	〃	417円	6/28 834円×0.5 = 417円
	封筒代	14,310円	6/28 28,620円×0.5 = 14,310円
		《合計》	14,979円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is currently blank for receipt pasting.)

9-2

DCMカーマ

富山大広山店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年06月01日(金)10:31 レシ0002

016 コピー用紙 B4 500枚入	
4573272230070	¥505
合計	¥505
(内税タリヨウ	¥505)
(内税	¥37)
(税合計	¥37)

現計	¥505
お釣り	¥0
お買上点数	1点



レシートNo0826

店No00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年06月28日(木)11:53 レシ0001

016 コピー用紙 B5 500枚入	
4573272230032	¥834
3コX単278	
合計	¥834
(内税タリヨウ	¥834)
(内税	¥61)
(税合計	¥61)

お預り	¥1,034
お釣り	¥200
お買上点数	3点



レシートNo9629

店No00843

領 収 書

No. _____

杉本 正 様

2018年 6 月 25日

金額 ¥ 28,620-

但し
上記の金額正に領収いたしました

取 入
印 紙

現 金	
小 切 手	
手 形	
相 殺	



代表取締役 小竹 秀忠

〒931-8453 富山県富山市中田 45-63
TEL 076.438.4040 FAX 076.438.4041



※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

9-4

請求書

2018年04月27日

杉本 正 殿



【本社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル B4F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6267-7085
E-mail: info@www.e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>

代表取締役 小竹 秀忠
※2015年9月1日より社名変更いたしました(旧社名:株式会社オダケ印刷社)

下記の通りご請求申し上げます。

品名	数量	単価	金額
長3封筒 印刷なし	10,000	2.65	26,500
消費税			2,120
杉本 正			
合計			28,620

取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851

納品書

2018年04月27日

杉本 正 殿



【本社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル B4F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6267-7085
E-mail: info@www.e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>

代表取締役 小竹 秀忠

※2015年9月1日より社名変更いたしました(旧社名:株式会社オダケ印刷社)

下記の通り納品致しますのでご査収下さい。

品名	数量	単価	金額
長3封筒 印刷なし	10,000	2.65	26,500
消費税			2,120
杉本 正			
合計			28,620

取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年6月27日

会派・議員名

会派 緑の会 議員 柳本正

整理番号	10	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請関係等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		電話代	2,007円
	メール代	810円	6/21 1,620円×0.5
	《合計》	2,817円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

10-2

7	30-06-15	電話料	G *4,015 0764379492
8	[REDACTED]		[REDACTED]
9	[REDACTED]		[REDACTED]
10	[REDACTED]		[REDACTED]
11	30-06-27		O *1,620 CATV料
12	[REDACTED]		[REDACTED]

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-437-9492

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年 7月 2日発行)

2018年 5月ご請求分	(2018年 6月15日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,015 円
金融機関名 (BANK NAME)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納付につき
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



0円
0円の詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

割引、とーんど割、とーんど学割、光はじめ割は割引契約はNTT西日本へご連絡が必要です。
場合、解約金が発生する場合があります。
生いたしません。
www.com/war/1/1で確認ください。

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年6月28日

会派・議員名

会派至誠 村中正

整理番号	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・装飾陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	-------	------------------------------------	-------	------	-----	-----

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3,072円	6/28
	富山新聞	3,072円	6/28
	文芸春秋	880円	6/28
	《合計》	7,024円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

11-2

(月限) 請求書

堀町

平成 20 年 6 月 5 日

杉本 様

新刊書籍・海・事
学・参・事務用品

山本書店

合計 ¥ 880

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528

摘要	金額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	880
差引請求高	

毎度有難うございます

堀町

杉本 様

明細書

平成 年 月 日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋	1冊		880
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

領収証

18年 06月分 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年6月29日

会派・議員名 会派 立憲民主党

整理番号	12	経費の項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

議会活動費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	コピー代	6,882円	
		《合計》	6,882円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	122	使途項目*	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*		
場所	鯉 5k 高島 5k 鯉	(内容) 議会だより配布	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 10 km =	370円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	370円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ねないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 受取 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

発案番号	12-3	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月2日 から	活動の概要*	(内容)	
	平成 年 月 日 まで			
場所	白尾 高島 } SK 白尾 } SK 新尾 } SK 白尾 } SK	議会だより配布		(備考)

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 22 km =	814円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	814円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	12-4		使途項目*	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月3日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 昌峰町) 7K 自宅) 7K		諸会だり配布		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 14 km =	518円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 518円		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決算 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-5	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月7日	活動の概要*	(内容)	(備考)
	から			
	平成 年 月 日			
場所	自民 金原中町)8K 自民)8K	議会 資料配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	12-6		使途項目*	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年6月9日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)	
	平成 年 月 日	まで				
場所	白尾 穂積町)8k 白尾)8k		議会だより配布			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 16 km =			592円			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		592円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	127	使途項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月10日 から	活動の概要 (内容)		
	平成 年 月 日 まで			
場所	向尾 水橋せと堂)NK 自尾)NK	社会より配布		(備考)
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 14 km =	518円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 518円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	12-8		使途項目*	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月2日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民 東の地所) 8K 自民) 8K		議会おしり配布		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	16 km =	592円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-9	使途項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月6日	から	活動の概要: (内容) 議会会務配布	
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾 水橋山町)NK 白尾)NK			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 14 km =	518円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 518円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

授受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	[2-10]	使途項目+	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月21日	から	活動の概要+	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	自免 鹿島町)9K 自免)9K		社会党利配布	

経費の内容+	金額+	経費の内容+	金額+
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 18 km =	666円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	666円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-11		使途項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月22日	から	活動の概要 (内容)	議会だより配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	鮎 10k 野本町 10k 鮎				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	20 km =	740円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計 740円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-12	使途項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月29日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容) 議会だより配布	
場所	自民 豊前町 2k 連町 2k 豊前町 自民 2k	(備考)		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 10 km =	370円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 370円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	12-13	使途項目	01	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年6月29日	から	活動の概要 (内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	日産) 8k 村橋通) 8k 日産	議会に配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km = 592円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

会派・議員名

整理番号	13	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	----	-------	---	-----

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

13-12

勤務実績表

平成 30 年 6 月

従事者名

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9:00 ~ 12:00		16	土	: ~ :	
2	土	: ~ :		17	日	: ~ :	
3	月	: ~ :		18	月	9:00 ~ 12:00	3
4	月	9:00 ~ 12:00	3	19	火	9:00 ~ 11:00	2
5	火	9:00 ~ 12:00	3	20	水	: ~ :	
6	水	: ~ :		21	木	9:00 ~ 12:00	3
7	木	9:00 ~ 12:00	3	22	金	9:00 ~ 11:00	2
8	金	9:00 ~ 11:00	2	23	土	: ~ :	
9	土	: ~ :		24	日	: ~ :	
10	日	: ~ :		25	月	9:00 ~ 12:00	3
11	月	9:00 ~ 12:00	3	26	火	9:00 ~ 11:00	2
12	火	9:00 ~ 11:00	2	27	水	: ~ :	
13	水	: ~ :		28	木	9:00 ~ 12:00	3
14	木	9:00 ~ 12:00	3	29	金	9:00 ~ 12:00	3
15	金	9:00 ~ 11:00	2	30	土	: ~ :	
				31		: ~ :	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 500円 × 16 = 8,000円 50,000円

負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 6 月 29 日

上記金額を受け取りました。

住所

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月4日

会派・議員名

会派 会派 議員 松本正

整理番号	14	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>○</u> 広聴広報費 要請陳情等活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 事務所費 事務費 人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

議会だより 郵送料


上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		議会だより 郵送料	112,035円
	(合計)	112,035円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

14-2

請求書 (Bill)

杉本 正 様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
 料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
 同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
 ※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
 富山北郵便局
 電話：076-437-9401

ご請求番号 (Billing ID) 320110-1000231-00	ご請求額 (Charge) 112,035 円 (うち消費税相当額) 8,298 円	お支払期限 (Due Date) 2018年 6月 29日	発行日 (Date of Issue) 2018年 6月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details) 2018/05/01~2018/05/31 料金後納ご利用額 112,035円			

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.6%の延滞利息をお支払いいただきます。
 「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

振替払込請求書 兼受領証

通常払込科金 加入者負担

00180 3 901196

加入者名 日本郵便株式会社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円
1 1 2 0 3 5

依頼人住所氏名 杉本 正 様

日 附 印
30-07-04
富山県庁内郵便局
(32185)
N94160005

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年11月19日

会派・議員名 飯沼 利雄 林 正

整理番号	15	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>広聴広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

議会資料作成費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		議会資料作成費	405,000円
	《合計》	405,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

15-2

請 求 書

2018年06月22日

杉本 正

殿

下記の通りご請求申し上げます。



【本 社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル B4F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6267-7085
E-mail: info@e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>

代表取締役 小竹 秀忠
※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

品 名	数 量	単 価	金 額
県議会だより (H30年号) B4 4C+4C 2折 (増刷)	40,000		375,000
消 費 税			30,000
杉本 正			
取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851		合 計	405,000

納 品 書

2018年06月22日

杉本 正

殿

下記の通り納品致しますのでご査収下さい。



【本 社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1
パレスサイドビル B4F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6267-7085
E-mail: info@e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>

代表取締役 小竹 秀忠
※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

品 名	数 量	単 価	金 額
県議会だより (H30年号) B4 4C+4C 2折 (増刷)	40,000		375,000
消 費 税			30,000
杉本 正			
取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851		合 計	405,000

15-3

領 収 書

杉本正 様

No. _____

2018年 7月 19日

金額
¥ 405,000 -

但し
上記の金額正に領収いたしました



現金	✓
小切手	
形	
殺	



代表取締役 小竹 秀忠

〒931-8453 富山県富山市中田 45-63
TEL 076.438.4040 FAX 076.438.4041



※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

すぎもとただし 県議会だより

平成30年号
発行：会派 至誠

ご挨拶

皆様方にはお元気で過ごしての事と思います。私も毎日元気で議会や地域の活動に取り組んでおります。県政に対しての御意見御要望をお気軽に御寄せ下さい。

杉本 正

平成30年2月議会質問

- 富山県のPRについて
- 富山市北部地区の整備について
- 高校再編による跡地利用について
- 少子化対策・子育て支援について

◎富山県のPRについて

杉本議員 作家の堺屋太一さんは人々が一度は行ってみたい、訪れてみたいという場所には大きく分けて6つの要素があると言われました。1番目は食べ物おいしい。2番目は景色が美しい。3番目は歴史や物語がある。4番目はお寺やお宮さんや温泉があつてリラックスできる。5番目は買い物ができる。6番目は人々が親切で女の人が美しいであります。富山県は氷見のブリ、清川のホタルイカ、魚津のウマヅラハギ、そして新湊の紅ズワイガニ、新湊・岩瀬の白エビなど魚のおいしい県として全国的に有名です。また今度開発された富山米の新しい品種「富富富」ですが、富山県農業研究所が「富富富」と標準的な富山県産コシヒカリを炊き、ごはんに含まれる糖の量を比べました。その結果、「富富富」は「甘味」や「うま味」をもたらすブドウ糖や麦芽糖の量がいずれもコシヒカリより2割近く多く含まれていることが分かりました。おいさが科学的に証明された格好です。「おいしい富山米」の看板娘になるような気がいたします。昨年ポーラ化粧品品の調査で富山の女性が日本一肌の美しい「美肌美人」だという発表がされました。「美人」といっても顔やスタイルの美しい人、素肌や化粧の美しい人、心の美しい人、いろいろありますが、富山県にはこの3拍子が揃った美人が多勢おられます。この議場の中にも私の前の方にもまた後ろの方にも3拍子揃った美人がおられます。まさに日本一の美人の県、富山県であります。質問に入ります。富山県のPR策について4点質問致します。

杉本議員 高校野球についてであります。3月23日から第90回記念選抜野球大会が始まりますが富山商業高校の活躍を祈りたいと思います。ところで先日ある新聞に夏の甲子園の都道府県別優勝校と勝利数が載っていましたが、それを見て愕然としました。夏の甲子園での勝利数の多い都道府県は1番多いのは帝京高校や早稲田実業を擁する東京都が172勝、2番目が大阪桐蔭やPL学園を擁する大阪府が166勝、3番目が甲子園球場のある兵庫県の135勝、4番目が愛知県の129勝、5番目が神奈川県123勝、いずれも人口・学校数が多く激戦地区であります。反対に勝利数の少ない県を下から順に述べますと、ワースト①が山形県で23勝、その次のワースト②が富山県で26勝、ワースト③が新潟県で28勝であります。富山県より人口・学校数の少ない鳥取県が38勝、福井県が53勝と比べても富山県はあまりにも弱すぎます。これなら思い切って「野球の日本一弱い富山県」として売り出せばどうかという人もいますが、それは不謹慎な発言だと思います。全国にテレビ放送される甲子園での富山県勢の活躍は県内スポーツの振興はもとより地元PR効果も期待できます。

15年ぐらい前は「日本一のスポーツ県をめざせ」という声もありましたが、富山県は人口や予算規模からみても全国で37番目、下から10番目くらいであります。スポーツも大切であります。経済政策も教育も福祉もみんな大切であります。ですから国民体育大会の順位も富山県は37番目くらいで良いと思いますが、県民に元気を与えるオリンピックに参加する種目、またテレビで取り上げられ注目されるスポーツ、その中でも全国的に注目度

平成30年度 富山県当初予算

●一般会計	5,487億5千万円
●特別会計	2,122億2千万円
●収益会計	100億3千万円
●企業会計	438億6千万円
合計	9,051億3千万円

●一般会計内訳 (構成比)	
1. 議会費	10億7千万円 0.2%
2. 会務費	221億1千万円 4.1%
3. 民生費	504億5千万円 9.2%
4. 衛生費	346億2千万円 6.3%
5. 労働費	23億4千万円 0.4%
6. 農林水産費	370億9千万円 6.8%
7. 商工費	554億3千万円 10.1%
8. 土木費	586億6千万円 10.7%
9. 警察費	251億4千万円 4.6%
10. 教育費	1,089億3千万円 19.8%
11. 災害復旧費	52億5千万円 1.0%
12. 公債費	918億1千万円 16.7%
13. 諸支出金	556億3千万円 10.1%
14. 予備費	2億円 0%
合計	5,487億6千万円 0.2%増 (前年比)

- 知事政策局
 - 75回冬季スキー団体開催準備事業
 - 日中平和友好条約締結40周年事業
 - インド・AP州友好交流推進事業
 - 世界の防災遺産・立山砂防シボニウム
 - 世界防犯教育ワシントン支援センター
 - 消防防災ヘリコプター更新事業
 - 全国消防操法大会支援事業
- 観光・交通・地域振興局
 - 富岩水上ライン新経路建設事業
 - V.R技術等を活用した観光プロモーション
 - 「立山黒部」ロープウェイ整備検討
 - 「立山黒部」早期開業・冬季営業調査
 - 「立山黒部」ホテル・旅館イグレート化
 - 「立山黒部」世界ブランド化PR動画制作
 - 多彩なツリーゾムの展開による誘客
 - ツリーゾム「EXPLOジャパン」出版
 - 欧米観光客誘致旅行サイト活用
 - 富山湾岸サイクリングツアー商品造成
 - 東京ガールズコレクション開催
 - 不二越・上海線新駅整備補助金
 - あいの風とやま鉄道新駅詳細設計

- 経営管理課
 - 「立山黒部」エリア通信インフラ整備
 - 防災・危機管理センター棟建設
 - 生活環境文化部
 - 「大伴家持」企画展の開催
 - 次世代育成音楽ふれあい事業
 - 美術館・博物館多言語対応事業
 - 立山博物館・水産美術館・教育文化会館・高岡文化ホール・新川文化ホール
 - 世界ホストタートリエナナレ開催
 - 富山県美術館作品保護事業
 - 利賀芸術公園機能向上事業
 - シアターオリンピックス開催事業
 - 「国際工芸アワードとやま」開催準備
 - 厚生部
 - 創薬研究開発センター長の設置
 - 富山県立富山大学改組事業
 - 医療機能分化・連携推進事業補助
 - 富山県立総合医療施設・設備支援
 - 障害者就労施設「チャレンジカフェ」整備
 - 県立大学看護学部整備
 - 県立健康福祉富山大会開催事業
 - 薬用植物指導センター整備

- 商工労働部
 - アルミ産業成長力強化戦略推進事業
 - CNF・高精度素材推進
 - 高精度メタルワーク人材養成事業
 - 県外大学UIJターン就職PR事業
 - 農林水産部
 - 「富富富」生産振興対策事業
 - 漁港機能強化事業
 - 農業経営者総合サポート事業
 - とやまの種殖生産技術拠点の整備
 - 滑川栽培漁業センター種苗生産施設
 - ICT活用による環境制御型ハウス
 - 土木部
 - 国道35号岩尾町黒瀬清雪施設
 - 湾岸サイクリングコースの整備
 - 国道8号豊田新屋立体(小西・栗島町)
 - 富山海岸線
 - 富岩運河・住友運河の整備
 - 富山一東富山間新駅周辺の県有地民間開発事業者を選定
 - 大泉線(本郷町)整備
 - 富山駅付近近道立体交差事業
 - 牛馬線(牛馬本町)神通本町市街地再開発(線路輪3丁目地内)

- 企業局
 - 「とやまっ子」すくすく電気事業
 - 3子世帯8千400円支援(年間)
 - 4子以上2万円千600円支援(年間)
 - 教育委員会
 - 県立学校のトイレ洋式化(富橋8校)
 - 3ヶ年で全校整備
 - グラウンド整備(南砺福野・富山高)
 - テニスコート整備(富山北部・桜井西)
 - 武道場改築(富山工業・榎野・入善西)
 - 部活動指導員配置促進事業
 - 特別支援学校防犯対策事業
 - スクール・サポートスタッフ配置
 - ふるさと支援学校のエレベーター更新
 - SNSを活用したはじめ相談モデル
 - ICT教育推進事業
 - 魅力と活用ある学校づくり推進事業
 - 警察本部
 - 山岳整備救助活動強化事業
 - 交番の女性用仮眠室・トイレの整備
 - 富山南警察署整備事業
 - 富山中央警察署・下畑交番整備
 - 富山山警察署・上段駐在所整備
 - 可搬式オービスの増強整備

の高い高校野球について一層の競技力強化が必要と考えますが、今後どのように取り組んでいられるのか渋谷教育長にお伺い致します。

教育長 平成23年度に富山県野球協議会を設立し「5年を目途に甲子園大会ベスト8以上」を目標に強化策に取り組んでいる。日本代表の強化本部長である山中正竹氏をアドバイザーに委嘱し、指導者研修会等の場所で指導してもらっている。智辯学園や東海大相模高校を招いて練習試合を毎年行い、各チームの強化に取り組んでいる。こうした取り組みもあって、夏の大会では平成25年に富山第一高校がベスト8入りを果たし、この春の選抜大会には、富山商業高校が9年ぶり6度目の出場を決めているが、昨年の高岡商業高校に続く2年連続の富山県勢の出場は、富山の野球が力を付けてきている証明だと山中アドバイザーからコメントを頂いている。今年度から新たに県全体の底上げを図るため中学校野球部を対象とした県外強豪校との強化招待試合の開催や、今後とも県高野連や県野球協議会など関係団体と連携協力しながら、競技力強化にしっかり取り組んでいく。

杉本議員 ねりんピック富山2018について質問します。今年の11月3日～6日までねりんピック富山が開催されます。これは国民体育大会と比較して年齢の層が高く、時間に余裕がある人が多く、大会の参加に合わせ中長期の宿泊や観光地への訪問も期待できます。来県される多くの方が満足できる大会にすべきであります。大会の種目また参加人数はどのようなものなのか、大会開催までの準備や県外参加者等への富山のPRについてどのように取り組むのか併せて石井知事にお伺い致します。

石井知事 4月に「200日前」イベントを開催する。県庁正面にカウントダウンボードを設置するほか、公募デザインで作成した大会メダルを発表するねりんピックの開会式では、越中万葉や伝統芸能、創作ダンスなど披露し、会場には鱈寿司や地酒など特産品を楽しむ「ふれあい広場」を設ける。県産食材を盛り込んだ大会弁当も提供する。大会期間中は会場の観光PRブース等において県内の観光地を紹介すると共に当日参加可能な着地型旅行商品を販売する事としているほか各市町村においても特色ある独自観光ツアーを企画して準備を進めている。

杉本議員 今年の7月に東京ガールズコレクション「TGC TOYAMA2018」が開催されます。この東京ガールズコレクションには近県に限らず首都圏の若者の来県も期待できます。来県に合わせ移住・定住や観光のPR策も実施すべきだと思います。この「TGC TOYAMA2018」の開催目的と事業効果について観光交通地域振興局長のお考えをお伺い致します。

観光交通地域振興局長 東京ガールズコレクションは、30才～34才の感度が高く発信力が強いとされる女性を対象とした国内最大級のファッションイベントであり、感度の高い若者に本県の観光スポット・食の魅力をSNS等を通じて積極的に発信してもらえる事が期待できる事から本県の観光や魅力発信・移住・定住に大変効果が高いと考える。本県の20才～30才の女性の社会移動状況をみると改善傾向にあるものの依然として転出超過であり、さらに移住・定住施策を強化していく必要がある。こうした事から今回、県内の企業や関係市など官民一体で開催されるこのイベントを支援する事にした。過去に開催された広島県や福岡県では「TGC」のブランドを活用して本番のステージやPR動画などで移住・定住の促進や県産品の魅力をはじめ県内の観光スポットや食の魅力を国内外へ発信する取組みが行われ、大きな効果があったと聞いている。

杉本議員 首都圏等の都市圏での情報発信の強化を図るべきと考えます。北陸新幹線の開業で首都圏からの距離が縮まったほか、将来的な新幹線延伸も見据え関西などでの情報発信も必要であります。観光振興、移住定住の推進に向けて首都圏等の都市圏での情報の強化を図るべきと考えますが、今後の取組みについて石井知事にお伺い致します。

石井知事 本県の観光振興や、本県への移住の促進を図る上で首都圏等の大都市圏での情報発信は大変重要であると考えており、これまでも観光季刊誌「ねまるちゃ」等の首都圏JR駅等への配架や、大都市圏での観光物産展の開催、日本橋とやま館における富山の食の魅力を発信するフェアの開催などに積極的に取り組んでいる。来年度からは、日本橋とやま館において三越伊勢丹都心3店における富山の食の魅力を発信するフェアの開催や、三越のお歳暮ギフトと連携し「富富富」をはじめとした本県の食の魅力を発信するほか、アジア最大級の旅行博「ツーリズムエキスポジャパン」への出展や、大規模なJR駅での観光物産展の開催など情報の発信の強化を図る。移住の促進については、県や市町村の相談窓口を通じた移住者は平成28年度が565人と過去最高となると共に、先日発表された2017年移住希望地ランキングは10位となった。特に20代以下の移住希望地では4位、30代では7位と若い

世代の支持が高くなっているが、これは本県の就労環境や子育てなど環境の良さが理解されたものと考え。更なる移住やU・I・ターン等の促進を図るため、来年度、富山くらし・しごと支援センターの「東京大町オフィス」と「大阪オフィス」を新設すると共に、定期相談会を大阪に加え名古屋で新たに開催するなど、大都市圏における相談体制や情報発信の強化を図る。首都圏などの子育て世帯を対象とした「とやま暮らし体験会」の開催など、就労環境の良さにあわせて、本県の子育てや住環境などの魅力を強くアピールしたい。首都圏をはじめ、大都市における情報発信に努め、本県への観光客の増加や移住の促進につなげていく。

◎富山市北部地区の振興について

杉本議員 あいの風とやま鉄道の新駅整備にあたり、駅舎やホーム等はそのような構造になるのか、施設の整備概要について問う。

観光交通地域振興局長 ホームは長さ85mの相対式ホーム2面2線とし、東西両側に地上駅舎を設置。東西を結ぶ跨線橋方式で高齢者に配慮したエレベータ、無人駅のため券売機とIC機器も置く。

杉本議員 都市計画道路東岩瀬線の今後の整備スケジュールについて問う。

加藤土木部長 国道8号線から国道415号線までの2.1km区間について幅員27mの4車線道路として順次北へ向けて拡幅整備。上野新町地内から住友運河までの約500m区間については、今年度詳細設計を行い物件移転や用地取得を進める。残る800m区間についても引き続き整備を行う。

杉本議員 臨港道路西宮線の整備の現在の進捗と今後のスケジュールは。

土木部長 今年度に大型補償物件の調査を終えた。新年度は延長800mのうち、410m区間の詳細設計を完了し、340m区間について地元関係者に説明して詳細設計に入る。補償物件の具体的な協議も進める。

杉本議員 「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産に7道県8市町が認定されているが、北前船ゆかりの県内市の追加認定に向け、どのように支援していくのか。

観光交通地域振興局長 認定可否は4月末頃になる。富山・高岡両市には、北前船の歴史・文化を今に伝える文化財も数多く現存する事から追加認定を受けられれば、今後両市において認定を契機に観光交流・地域活性化の新たな取組みが検討されるものと考え。既に寄港地を巡るクルーズ商品も販売されている。県内の北前船の歴史文化が改めてクローズアップされることは富山湾の魅力さをさらに発信する上でも大変意義があるものと考えており、今後、両市の意向も踏まえながら北前船の歴史文化を活かした取組みを積極的に支援するとともに寄港地間の連携を図る取組みについても検討していく。

杉本議員 今年度の予算で1億3千600万円の富岩水上ラインの新艇建造事業が計上されていますが、富山県美術館も開館して富岩水上ラインの利用の更なる増加が見込まれます。富岩水上ラインの新艇建造について新艇の規模や機能、運航までのスケジュールについて観光交通地域振興局長に問う。

観光交通地域振興局長 fuganと同じ55人乗りの船とする。ナイトクルーズ用にイルミネーションを整備する。

◎高校再編による跡地利用について

杉本議員 高校再編による跡地利用の検討についてですが、前期再編での活用事例も踏まえ地元の意見をよく聞いて対応すべきだと思います。水橋高校など敷地も広く様々な用地が考えられます。今後どのように進めるのか。

石井知事 再編統合の対象とされた高校の跡地利用については、それぞれの学校の歴史と伝統また地域の方々から熱い思いを持って支えてきていただいた事などを十分に踏まえる事が大切であると考えている。まずは地元の市町村において、地域の振興や活性化の観点から活用方法について検討いただいた上で県としても地元の市町村とよく相談をして、再編後の地域振興に向け汗をかき、できるだけ汗をかくことが必要だと考えている。

県議会ホームページの御案内

富山県議会のホームページで、杉本県議の議会発言を閲覧する事が出来ます。

ぜひ、アクセスして下さい。

富山県議会ホームページアドレス
<http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/>

杉本正のプロフィール

- 昭和24年1月21日生(1949年)
- 岩瀬小・岩瀬中学・富山中部高校・早稲田大学(政治経済学部)で学ぶ
- YKK東京貿易部・杉本鉄工所
- 昭和50年富山市議に初当選
- 5期20年富山市議として活動
- 平成7年富山県議に初当選
- 6期23年富山県議として活動

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月24日

会派・議員名 会派 選挙 新藤正

整理番号	16	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費 事務費 人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		事務	162円
	ワー用紙	257円	7/16 514円×0.5 = 257円
	〃	1,262円	7/18 2,525円×0.5 = 1,262円
	〃	257円	7/24 514円×0.5 = 257円
	《合計》	1,938円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

16-2

FamilyMart

富山岩瀬浜店
富山県富山市岩瀬天神町20番地

電話：076-438-4381

領 収 証

2018年7月13日(金) 9:30
レシートNo. 1-3972 責No. [REDACTED]

千型無地ボ子袋慶弔両用

小計	¥324
合計	¥324
(内消費税等)	¥24
お預り	¥10,025
お釣り	¥9,701

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領 収 証

2018年07月16日(月)12:41 レシートNo. 0002

016 コピー用紙 B5 500枚入
457327-23CG32 ¥514
2コX単257

合計	¥514
(内税)	¥514
(内税)	¥38
(税合計)	¥38

お預り	¥600
お釣り	¥86
お買上点数	2点



レシートNo.99805

店No.00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

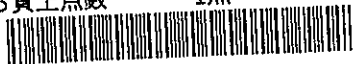
営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領 収 証

2018年07月18日(水)13:00 レシートNo. 0001

016 コピー用紙 B4 箱売	
4573272230087	¥2,525
合計	¥2,525
(内税)	¥2,525
(内税)	¥187
(税合計)	¥187

現計	¥2,525
お釣り	¥0
お買上点数	1点



レシートNo.8320

店No.00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領 収 証

2018年07月24日(火)11:49 レシートNo. 0001

016 コピー用紙 B5 500枚入	
4573272230032	¥514
2コX単257	
合計	¥514
(内税)	¥514
(内税)	¥38
(税合計)	¥38

お預り	¥1,000
お釣り	¥486
お買上点数	2点



レシートNo.0907

店No.00843

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月27日

会派・議員名

整理番号 19 経費の項目 調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費 事務所費 事務費・人件費

(事業内容)

事務所費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		電灯料	2,235円
	CATV	2,068円	7/26 5,537円 × 0.5 = 2,068円
	ケーブルテレビ	810円	7/27 1,620円 × 0.5 = 810円
	(合計)	5,813円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

1430-07-17	電話料	*4,470 0764379492
1530-07-26		*5,537 ソフトバンクMB(セテ)
16		
1830-07-27		*1,620 CATVトマ

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月29日

会派・議員名 金池至敏 利本正

整理番号	18	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費 人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

18-2

勤務実績表

平成 30 年 7 月

従事者名



日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	日	: ~ :		16	月	9:00 ~ 12:00	3
2	月	9:00 ~ 12:00	3	17	火	9:00 ~ 11:00	2
3	火	9:00 ~ 12:00	3	18	水	: ~ :	
4	水	: ~ :		19	木	9:00 ~ 12:00	3
5	木	9:00 ~ 12:00	3	20	金	9:00 ~ 11:00	2
6	金	9:00 ~ 11:00	2	21	土	: ~ :	
7	土	: ~ :		22	日	: ~ :	
8	日	: ~ :		23	月	9:00 ~ 12:00	3
9	月	9:00 ~ 12:00	3	24	火	9:00 ~ 11:00	2
10	火	9:00 ~ 11:00	2	25	水	: ~ :	
11	水	: ~ :		26	木	9:00 ~ 12:00	3
12	木	9:00 ~ 12:00	3	27	金	9:00 ~ 12:00	3
13	金	9:00 ~ 11:00	2	28	土	: ~ :	
14	土	: ~ :		29	日	: ~ :	
15	日	: ~ :		30	月	: ~ :	
				31	火	: ~ :	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 500円 × 16 = 8,000円 50,000円

負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 7 月 27 日

上記金額を受け取りました。

住所



政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月2日

会派・議員名 会派 至誠 松本正

整理番号	19	経費の項目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・広聴広報費・委員陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

北日本政経懇話会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		研修費	54,000円
	《合計》	54,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

19-2

北陸銀行



お振込 0019577 30-07-27

106

006000000000000000000000000000

14:11 ¥486 ¥54,000

¥5,514

手数料のうち振込手数料 ¥486
000028

[Redacted]
[Redacted]
[Redacted]
キタニホソセイケイコソウカイ 様

スキモト タタシ 様

電話番号 076-437-9492

19-3

請 求 書

平成 30年 7月 9日

富山県議会議員
杉本 正 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町 分室14番
北日本新聞社経営 企画室内
TEL076(445)8528
FAX076(444)9180

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成30年下期会費 (平成30年7月-12月分) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費 (1カ月9,000円) は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、8月10日(金)までに下記の北日本政経懇話会口座へお願い致します。
なお、振り込み手数料は御社でご負担願います。



政務活動費対象事業実績報告書

平成30年7月30日

会派・議員名

会派 立憲民主党

整理番号	20	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	------------------------------------	-------	--------------

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	文芸春秋	880円	7/26
	北日本新聞	3,072円	7/30
	富山新聞	3,072円	7/30
	《合計》	7,024円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

20-2

(月限) 請求書

平成30年7月5日

杉本様

新刊書籍・海
事
学参・事務用品

山本書店

合計¥ 880

富山市東岩瀬土場町460
☎ 437-9528

摘要	金額			
前月請求残高				
本月分請求書 枚			880	
差引請求高				



毎度有難うございます

瑞断
杉本様

明細書

平成30年7月6日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋	1	880	880
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460

TEL 437-9528

FAX 437-6994

30-07-30

*3,072 オムラシマン

政務活動費対象事業実績報告書

平成 30 年 9 月 30 日

会派・議員名 会派 至誠 杉本

整理番号 24	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
---------	-------	--

(事業内容)

議会福利配布

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	かやい>代	10,582	
		《合計》	10,582

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

登録番号	21-乙		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月2日	から	活動の概要 (内容)	議会だり配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	鮎 4K 黒崎 14K 作 10K 鮎				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 28 km =	1036円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	1,036円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、壓ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	21-3		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月4日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅)9K 五福)9K 自宅)9K		裁会だれ配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 18 km =	666円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	666円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 印刷 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-4	便送項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年7月6日	から	活動の概要*	(備考)	
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅) 8K 砥橋(通)) 8K 自宅) 8K		(内容) 裁会だり配布		(備考)
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食費代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 16 km =		592円			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計 592円		
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、壁ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

※1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

※2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

※3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-5	送達項目	03	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月9日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	自宅	10K	(内容) 裁会だれ配布	
	堀端町			
	自宅			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	740円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に添付すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	21-6	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月10日 から	活動の概要 (内容)	裁会だり配布	(備考)
	平成 年 月 日 まで			
場所	白尾 豊田本町 白尾			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 6 km =	222円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	222円

〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

整理番号	21-7		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月1日	から	活動の概要 (内容)	社会だれ配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民)7K 京町)7K 自民)7K				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 14 km = 518円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 518円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 消費 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	21-8	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月13日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 裁会だれ配布	
場所	自費 豊田本店(47回) 3k 新石井所 6k 自費 8k			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食卓代	
航空機			合費	
自家用車	@37 × 19 km =	703円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 703円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、罫ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	21-9	使送項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月4日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自民 豊岡市(47回) 3K 丹橋町(47回) 4K 自民 8K	委員会配布		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 15 km =	555円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 555円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	21-10		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月15日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民 豊田本町4丁目 自民		議会だより配布		
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 6 km =	222円				
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場		計	222円		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決済 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	24-11	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月16日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 裁会だり配布	(備考)
場所	自院 柏市元町)6K 動物研)4K 自院)3K			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 13 km =	481円		
リース車 @13 × km =			
有料道			
駐車場		計	481円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	2-12	使送項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月18日	から	活動の概要： (内容) 裁会だより配布	
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾) 3K 城川原) 5K 桜橋通り) 8K 白尾)			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

管理番号	21-13	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月9日	から	活動の概要*	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 裁会だれ配布	
場所	自見)2K 新宮町)1K 千本町)7K 自見			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 15 km =		555A		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	555A
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-14		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月20日	から	活動の概要 (内容)	議会の利配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民 4K 珠里崎 4K 自民 4K				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	8 km =	296円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計 296円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

送達番号	21-15	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年7月21日	から	活動の概要		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	自宅 奥田新所) 6K 自宅) 6K		委員会配布		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食卓代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 12 km =	444円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		444円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-16		使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 ①③ 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月24日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白河 AK 五股 SK 下野 AK 五股		議会だより配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 19 km =	703円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	703円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、異なるように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月25日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 社会福祉配布	(備考)
場所	自覚 料橋通川 8k 白丸 8k			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 伊敷 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-17		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月26日	から	活動の概要		(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 裁会だり配布		
場所	白鹿 産入船所 16K 白鹿 16K				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 12 km =	444円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	444円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-18		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月28日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自尾)5k 道正)5k 自尾)5k		議会だより配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 10 km =	370円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	370円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	21-19		使送項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年7月30日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 裁会だれ配布	(備考)	
場所	白尾 四方一善町)水 豊羽本町)9k 城北町)水 白尾 水				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 23 km =	851円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 851円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年8月9日

会派・議員名 金谷正典 杉本正

整理番号	22	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費 <u>事務費</u> ・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	事務費	257円	8/9 514円 x 0.5 = 257円
	《合計》	257円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

22-2

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年08月04日(土)12:18 ｼﾞﾀ0001

016 コピー用紙 B5 500枚入
4573272230032 ¥514
2コX単257

合計 ¥514
(内税タテヨウ ¥514)
(内税 ¥38)
(税合計 ¥38)

現計 ¥514
お釣り ¥0
お買上点数 2点



ｼﾞﾀNo5824

店No00843

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年 8月29日

会派・議員名 会派正 議員正

整理番号	23	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー	5,813円
	電話料	2,336円	8/15 4,672 × 0.5 = 2,336円
	IT-ファイル	810円	8/29 1,620 × 0.5 = 810円
	《合計》	9,019円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

23-2

杉本 正

請求書

発行日：2018年07月03日
請求書番号：780702-0038113

様

富士ゼロックス北陸株式会社

今回ご請求額 11,746円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
ご請求内容のお問合せ、ご請求の住所、部課名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号： [Redacted] 電話：0120-069-840

お支払約束手日	2018年08月10日
お支払方法	口座振替
金融機関名	[Redacted]
本支店名	[Redacted]
預金種目/口座番号	[Redacted] *****
指定口座名	上記、お支払約束手日に口座より引落しさせていただきます。

料金項目/品名	期間/送品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1 トータルサービス料金	2018/04/01-2018/06/30				10876
2 馬車印	1770以上	2479	36.00	8916	
3 フルカラー	1770以上	48	20.00	960	
4 使用合計		2527			
6 [税金/料金合計]					10876
7 [消費税および地方消費税]					870
8 [今回ご請求額]					11746
10 *ご利用機種/機械番号 DocuCentre-IV C2260 PFS 741008	2018/04/01-2018/06/30				
11 (今回) (前回) (テスト) (ミス)					
12 1 (150124) (147619) (0) (26)					
13 2 () () () ()					
14 3 (12498) (12449) (0) (1)					

15301 01108 3214041308 30 0710 0C9
A-092164 〒779 3214041308 510 INK 0000 10102000

3 1 備考：

MF003

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号 (BILLING NUMBER) 076-437-9492

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年 8月31日発行)

2018年 7月ご請求分	(2018年 8月15日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,672円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

30-08-10	[Redacted]	*11,746 富士ゼロックス
30-08-15	電話料	*4,672 0764379492
30-08-27	[Redacted]	*1,620 CATVトヨタ

整理番号	24	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費 (人件費)
------	----	-------	--

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	人件費	25,000円	50,000円 × 0.5 = 25,000円
《合計》	25,000円		

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

24-2

勤務実績表

平成 30 年 8 月

従事者名



日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	水	9:00 ~ 12:00		16	木	9:00 ~ 12:00	3
2	木	9:00 ~ 12:00	3	17	金	9:00 ~ 11:00	2
3	金	9:00 ~ 12:00	3	18	土	:	
4	土	:		19	日	:	
5	日	:		20	月	9:00 ~ 12:00	3
6	月	9:00 ~ 12:00	3	21	火	9:00 ~ 11:00	2
7	火	9:00 ~ 11:00	2	22	水	:	
8	水	:		23	木	9:00 ~ 12:00	3
9	木	9:00 ~ 12:00	3	24	金	9:00 ~ 11:00	2
10	金	9:00 ~ 11:00	2	25	土	:	
11	土	:		26	日	:	
12	日	:		27	月	9:00 ~ 12:00	3
13	月	9:00 ~ 12:00	3	28	火	9:00 ~ 12:00	3
14	火	9:00 ~ 11:00	2	29	水	:	
15	水	:		30	木	:	
				31	金	:	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 500円 × 16 = 8,000円 50,000円

負担割合

会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 8 月 28 日

上記金額を受け取りました。

住所



政務活動費対象事業実績報告書

平成 30 年 8 月 28 日

会派・議員名 会派 正 橋 正 樹

整理番号	25	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>正聴取費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

議会だより配布 24冊

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		ガムテープ	12,580円
	《合計》	12,580円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を一枚、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

252

報告者: 杉本 正

整理番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月1日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会資料配布	(備考)
場所	自室 26k 永年PT 26k 自室			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 12 km =	444円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	444円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

253

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01 調査研究費 02 研修費 03 広報広報費 04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月2日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会印刷配布	
場所	自宅 qk 玉階 qk 自宅			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 666円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

254

報告者：杉本 正

整理番号			使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月3日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	自宅 豊洲新町) 3枚 自宅) 3枚		議会資料配布		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 6 km =			222円		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計 222円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-5

報告者: 杉本 正

整理番号		送付項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_懇話会等活動費
活動期間	平成30年8月4日	から		活動の概要: (内容) 議会の開催 (備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	自宅 上志津町)4K 榎本町)4K 自宅			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 km	592円		
バイク	@18 ×			
有料道				
駐車場			計 / 592円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、異なるように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 杉本 正
 所属 平成 年 月 日
 承認者 平成 年 月 日

25-6

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月6日	から	活動の概要:	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会に配布	
場所	自走)8K 五輪 自走)8K			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 16 km =		592A		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	592A
<p>〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

授受 平成 年 月 日
 機関 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

25-1

報告者：杉本 正

受理番号		使途項目	03	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月7日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	自走) 9K 自走) 9K 自走) 9K		議会E'利用車	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	666円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の金額は自動計算されます。

収支 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-9

報告者：杉本正

整理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月9日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 教会に利用車	
場所	自走 9K 五福 9K 自走			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 18 km	666円		
リース車	@18 × km			
有料道				
駐車場			計	666円
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を添し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 印刷 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-9

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月3日 から	活動の概要*		
	平成 年 月 日 まで	(内容) 議会に出席		(備考)
場所	白電 水橋 白電			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 20 km =	740円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	740円
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 平成 年 月 日
 承認者 平成 年 月 日
 受理者 平成 年 月 日

25-10

報告者：杉本 正

発起番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月16日	から		活動の概要*
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾 水橋保智屋 9K		教会下利用車	(備考)
	白尾 9K			

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		合費	
自家用車 @37 × 18 km = 666円			
リース車 @18 ×			
有料道			
駐車場		計	666円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

管理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月17日	から		活動の概要 (内容)
	平成 年 月 日	まで		
場所	自宅 水橋中村) 9km 自宅) 9km		議会に配布	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 666円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-11

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月18日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 教員研修会	(備考)
場所	自宅)9k 五反田)9k 自宅)9k			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食卓代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 666円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 杉本 正
所属 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
整理 平成 年 月 日

25-12

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月19日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	白毛 〆作 毛沢 〆水 白毛 〆水		議会印刷配布	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 14 km =	518円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	518円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

25-13

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月20日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会だより配布	
場所	白皮 } 10K 西田地区 } 10K 白皮			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 20 km =		740円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	740円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 押向に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-14

報告者: 杉本 正

整理番号		債権項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月21日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会石川配布	(備考)
場所	自走 朝野新)10km 自走)10km			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 20 km =		740円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	740円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を削し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は

主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告	平成	年	月	日
承認	平成	年	月	日
受理	平成	年	月	日

25-15

報告者：杉本 正

経理番号		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月25日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会が利用車	
場所	自電 水橋町)8K 自電)8K			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食卓代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 km	592円		
リムジン	@18 × km			
有料道				
駐車場			計	592円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 送附 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-16

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月26日	から	活動の概要*	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会だより配布	
場所	自民 銀座町)3枚 自民)3枚			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食卓代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 6 km =	222円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	222円
<p>〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

25-18

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月28日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	自宅 村橋通 自宅		教会对利配布	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
計			592円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 少敷 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-19

報告者：杉本 正

受理番号		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月29日	から	活動の概要*	(内容) 議会だより配布
	平成 年 月 日	まで	(備考)	
場所	自覚 本所) 11K 自覚) 11K			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 22 km =	814円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 814円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 印紙 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

25-20

報告者：杉本 正

整理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月30日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会に配布	(備考)
場所	白毛 五福荘 9K 白毛 9K			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 18 km =		666円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 666円	
<p>※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 平成 年 月 日
承認者 平成 年 月 日
処理者 平成 年 月 日

25-21

報告者：杉本 正

管理番号		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年8月1日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会に配布	
場所	自覚 水橋新着町)8k 自覚)8k 阿波 水 自覚 阿波 水 自覚			
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 30 km =	1110円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	1110円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年8月28日

会派・議員名 会派三城 杉本正

整理番号	26	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・業績陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		文芸春秋	980円
	富山新聞	3,012円	8/28
	北日本新聞	3,012円	8/28
	《合計》	7,124円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

26-2

請求書

平成 20 年 8 月 10 日

杉本 様

新刊書籍・海書
名参 事務用品

山本書店

合計 ¥ 980

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528

前月請求書残高					
本月分請求書	枚		980		
差引請求書					



毎度有難うございます

堀町
杉本 様

明細書

平成 年 8 月 10 日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋 贈			980
合計			

新刊書籍・雑誌・文具
山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

領収証

18 年 08 月 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)
富山センター
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

1130-08-28

*3,072 オオムラシマ

整理番号	21	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務費

経費の内容	金額(円)	備考
事務費	464円	928円 × 0.5 = 464円
(合計)	464円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)

DCMカーブ

富山大塚田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30

パート・アルバイト募集中です!

勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

2018年09月20日(木) 09:36 13*0002

領収証

016 DCM コピー用紙 B5 #257
4589429865361

016 ハンチケル フォーベン #262
4902506141125
2コX単131

016 フォーベン チョウソウ #409
4902506141002

016 マルファン 塵壺色紙 ほか #386
4902850342025
2コX単193

合計 #1,314
(内税が(97) #1,314)
(内税) #97
(税合計) #97

現計 #1,314
お釣り #0
お買上点数 6点

13-No3421 店No00843

政務活動費対象事業実績報告書

平成 27 年 9 月 27 日

会派・議員名 会派 民主党 議員 正

整理番号	28	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請対応等活動費・会誌費・資料作成費・資料購入費	事務所費	事務費・人件費
------	----	-------	--	------	---------

(事業内容)

電話料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		電話料	2,321円
	ケータイ電話	2,614円	9/26 5,229円×0.5 = 2,614円
	ケーブルテレビ	810円	9/27 1,620円×0.5 = 810円
	《合計》	5,745円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

28-2

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-437-9492

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年10月 1日発行)

2018年 8月ご請求分 (2018年 9月18日振替)	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,642円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * *

印紙税申告納付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

10-09-18	電話料	*4,642 0764379492
10-09-26		*5,229 ヲフハ"ソ2MB(ヒテ"イ
10-09-27		*1,620 CATV1P7

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年9月28日

会派・議員名 余英至 橋本正

整理番号	29	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	----	-------	---	-----

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

29-2

勤務実績表

平成 30 年 9 月

従事者名

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土	: ~ :		16	日	: ~ :	
2	日	: ~ :		17	月	9:00 ~ 12:00	3
3	月	9:00 ~ 12:00	3	18	火	9:00 ~ 11:00	2
4	火	9:00 ~ 12:00	3	19	水	: ~ :	
5	水	: ~ :		20	木	9:00 ~ 12:00	3
6	木	9:00 ~ 12:00	3	21	金	9:00 ~ 11:00	2
7	金	9:00 ~ 11:00	2	22	土	: ~ :	
8	土	: ~ :		23	日	: ~ :	
9	日	: ~ :		24	月	9:00 ~ 12:00	3
10	月	9:00 ~ 12:00	3	25	火	9:00 ~ 11:00	2
11	火	9:00 ~ 11:00	2	26	水	: ~ :	
12	水	: ~ :		27	木	9:00 ~ 12:00	3
13	木	9:00 ~ 12:00	3	28	金	9:00 ~ 12:00	3
14	金	9:00 ~ 11:00	2	29	土	: ~ :	
15	土	: ~ :		30	日	: ~ :	
				31		: ~ :	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 500円 × 16 = 8,000円 50,000円

負担割合

会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 9 月 28 日

上記金額を受け取りました。

住所

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年9月28日

会派・議員名 金谷正典 杉本正

整理番号	30	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広報広報費</u> ・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

議会だより配送料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		議会だより配送料	252,396
	〃	191,827	9/28
	(合計)	444,223円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-2

請求書 (BILL)

杉本 正 様

日本郵便株式会社

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
富山北郵便局
電話：076-437-9401

ご請求番号 (Billing ID) 320110-1000514-00	ご請求額 (Charge) 252,574 円 (うち消費税相当額) 18,696 円	お支払期限 (Due Date) 2018年 8月 31日	発行日 (Date of Issue) 2018年 8月 6日
---	---	----------------------------------	------------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details)	
2018/07/01~2018/07/31 料金後納ご利用額	252,396円
2018/05/01~2018/05/31 料金後納ご利用額の延滞金	178円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.59%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

振替払込請求書 兼受領証

通常払込符号 加入者負担

00180 3 901196

加入者名 日本郵便株式会社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円
2 5 2 5 7 4

ご依頼人住所氏名 杉本 正 様
931-8351 富山市岩瀬塚町9-3
-128
252,396

日 附 印
30-09-04
富山県庁内郵便局
(32185)
N94140009

この受領証は、大切に保管してください。

30-3

請求書 (Bill)

杉本 正 様

日本郵便株式会社 

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。

【お問合せ先】
富山北郵便局
電話：076-437-9401

ご請求番号 (Billing ID) 320110-1000648-00	ご請求額 (Charge) 191,877 円 (うち消費税相当額) 14,213 円	お支払期限 (Due Date) 2018年 9月 28日	発行日 (Date of Issue) 2018年 9月 6日
---	---	----------------------------------	------------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details)	
2018/08/01 - 2018/08/31 料金後納 利用額	191,877 円

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいたします。
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

00180 3 901196

加入者名 日本郵便株式会社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円
1 9 1 8 7 7

ご依頼人住所氏名 931-8351 富山市岩瀬堺町9-3
杉本 正 様

日 附 印
30-09-28
富山県庁内郵便局
(32185)
N94120041

この受領証は、大切に保管してください。

整理番号	3	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	---	-------	--

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		市町村新聞	6,000円
	文芸春秋	880円	9/26
	富山新聞	3,012円	8/28
	北日本新聞	3,012円	8/28
	《合計》	13,024円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

31-2

お客様コードNo. [REDACTED]

請求書

伝票No. 57

30年 9月 12日

富山県議会議員 杉本 正 様

(株)富山県市町村新聞社 代表取締役社長 池田 謙
富山市安住町7-14 電話076-494-1010 FAX076-494-1012

<取引銀行> 富山銀行 丸の内支店(当)1009096
富山第一銀行本店 (普)194888

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 (平成30年4月~9月分)	6		1,000	6,000*	
摘要 (消費税合計 444)			合 計	6,000	

*は税込金額です。

領 収 書

富山県議会議員 杉本 正 様

¥6,000

期間：平成30年4月-9月分 (購読料)

上記の金額を領収致しました

平成 30 年 9 月 12 日

(株)富山県市町村新聞社

代表取締役 池田 謙

〒930-0094 富山市安住町7番14号

電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年9月30日

会派・議員名 会派 議員 花澤正

整理番号	32	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

議会下り配布がかり

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	かとり代	7,548円	
		《合計》	7,548円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	322		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月3日	から	活動の概要 (内容)	議会の配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自衛 隊所)6ヶ 自衛)6ヶ				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 12 km = 444円	444円		
リース車 @15 × km =			
有料道			
駐車場		計	444円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	32-3	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月6日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自覚 16K 鐘新所 16K 自覚 16K	議会の配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 12 km = 444円			
リース車 @15 × km =			
有料道			
駐車場		計	444円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

授受 平成 年 月 日
 発給 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

管理番号	32-4		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月3日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 } 6k 毛屋町 } 6k 五福 } 8k 町		議会におし配布		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食卓代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 20 km =	140円			
バイク	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		140円

〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
 ・ 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	32-5		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月17日	から	活動の概要 (内容)	諸会にお配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 水橋朝日町) 8k 自宅 南園町) 3k 自宅 3k				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 22 km =	814円			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計 814円		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 ・枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	32-6	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月18日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容)	
場所	自民 水橋新町)1K 五福 白尾)1K	諸会にお配布	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 29 km =	1,073円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	1,073円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

発案番号	32-1		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月20日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白鷺 16K 平屋2回 16K 五福 16K 白鷺 8K		委員会にお配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食卓代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	740円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

授受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	32-8		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月23日	から	活動の概要 (内容)	議会資料配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自覚 五福 元町 白色 AK				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食卓代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 67 km = 629円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	629円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

管理番号	32-9	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月24日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要		
場所	自民 12名 友利 12名 自民 12名	(内容) 議会に配布	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 24 km = 888円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 888円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、裏ならないように貼付すること、
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	32-10	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月25日	から	活動の概要	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	自室 水橋宿町 78K 飯 8K	議会資料配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km = 592円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または表出に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	32-11		検送項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_懇話陳情等活動費
活動期間	平成30年9月29日	から	活動の概要	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 水橋春江新町)8K 自宅)8K		学会の配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

〈領収書貼付枠〉 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること、
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	32-12		債送項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年9月30日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自覚 水橋本公園 86 自覚 86		議会資料配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 発出 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	33	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費
------	----	-------	---

(事業内容)

文具

経費の内容	金額(円)	備考
文具	120円	241円×0.5 = 120円
(合計)	120円	

上記事業に要した経費

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211
 営業時間9:30~19:30
 パート・アルバイト募集中です!
 勤務内容・勤務時間・休日など
 お問い合わせは店長・副店長まで
 領収証
 2018年10月04日(木)09:40 ｼﾝ0001

016 ゼブラ ハイマツキー ¥100
 4901681504138
 016 ハイマツキー ¥141
 4901681504145
 合計 ¥241
 (内税外) ¥241
 (内税) ¥17
 (税合計) ¥17
 お預り ¥245
 お釣り ¥4
 お買上点数 2点



ｼﾝNo1099 店No00843

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年0月29日

会派・議員名 会派 議員 橋本正

整理番号	34	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・委員報酬等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費 <u>人件費</u>
(事業内容)			
人件費			

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	人件費	25,000円	50,000円×0.5=25,000円
		《合計》	25,000円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

--

勤務実績表

平成 30年 10月

従事者名 XXXXXXXXXX

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	月	9:00 ~ 12:00	3	16	火	9:00 ~ 12:00	3
2	火	9:00 ~ 11:00	2	17	水	: ~ :	
3	水	: ~ :		18	木	9:00 ~ 12:00	3
4	木	9:00 ~ 12:00	3	19	金	9:00 ~ 11:00	2
5	金	9:00 ~ 11:00	2	20	土	: ~ :	
6	土	: ~ :		21	日	: ~ :	
7	日	: ~ :		22	月	9:00 ~ 12:00	3
8	月	9:00 ~ 12:00	3	23	火	9:00 ~ 11:00	2
9	火	9:00 ~ 11:00	2	24	水	: ~ :	
10	水	: ~ :		25	木	9:00 ~ 12:00	3
11	木	9:00 ~ 12:00	3	26	金	9:00 ~ 11:00	2
12	金	9:00 ~ 11:00	2	27	土	: ~ :	
13	土	: ~ :		28	日	: ~ :	
14	日	: ~ :		29	月	9:00 ~ 12:00	3
15	月	9:00 ~ 12:00	3	30	火	: ~ :	
				31	水	: ~ :	
小計			21	小計			21
				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 42 = 42,000円 520円 × 16 = 8,000円 = 50,000円

負担割合

会派至誠議員 杉本 正	(50%)	円
会派至誠杉本正後援会会長	(50%)	円

領 収 証

会派至誠
杉本 正 様

¥ 50,000

平成30年 10月 29日

上記金額を受け取りました。

住所 XXXXXXXXXX

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年10月29日

会派・議員名 会派 皇朝 橋本 正

整理番号	35	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請課題等活動費・会議費・資料作成費	資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	------------------------------------	-------	--------------

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		文芸春秋	880円
	富山新聞	3,012円	10/29
	北日本新聞	3,012円	10/29
	(合計)	7,024円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

352

（月限）
 場町
 杉本様
 平成30年10月17日
 新刊書籍・海軍
 学参事務用品
 山本書店
 富山市東岩瀬土場町460
 TEL 437-9528
 FAX 437-6994
 合計 880

場町
 杉本様
 明細書

平成 年 月 日

品名	数量	単価	金額
読書本	1冊		880
合計			

要領	金額
前月請求残高	
本期分請求書 枚	880
差引請求高	

新刊書籍・雑誌・文具
 山本書店
 富山市東岩瀬土場町460
 TEL 437-9528
 FAX 437-6994

毎度有難うございます

領収証 18年 10月分 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売（株）
 富山センター
 富山市黒崎588
 TEL 076-493-1160
 FAX 076-493-1140



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
 引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年10月29日

会派・議員名 倉本正樹

整理番号	36	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請対応等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

事務改善

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー機1-2台	5,238円
	"	5,238円	10/9 10,416円 × 0.5 = 5,238円
	電話代	2,049円	10/15 4,099円 × 0.5 = 2,049円
	ケーブルテレビ	810円	10/29 1,620 × 0.5 = 810円
	《合計》	13,335円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-437-9492

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2018年10月31日発行)

2018年 9月ご請求分 (2018年10月15日振替)	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	4,099 円
金融機関名 (INSTITUTION)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納付につき
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

一んと割、どーんと学割、光はじめ割)は割引契約
「西日本へご連絡が必要です。
約金が発生する場合があります。
しません。
com/wari/」でご確認ください。

M330B1391002 07159 07159 00 G

30-10-09			*10,476	HC)E27C-NBL
30-10-09			*10,476	HC)E27C-NBL
30-10-15	電話料		*4,099	0764379492

30-10-29			*1,620	CATV1P2
----------	--	--	--------	---------

政務活動費対象事業実績報告書

平成27年10月29日

会派・議員名 余英三郎 杉本正

整理番号	31	経費の項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請陳情等活動費・会誌費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

議会資料配布

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		印刷代	14,282円
	(合計)	14,282円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	31-2	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月2日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*		
場所	白電 } 9K 守巻場 } 9K 白電	(内容) 議会を利配布	(備考)	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 18 km =	666円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	666円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

報告者: 杉本 正

整理番号	31-3		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月3日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾 29K 南田町 2K 五輪 29K 白尾 29K		議会資料配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 ×			
有料道			
駐車場		計	740円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
 ・枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ※1: 備考欄または表出し、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- ※2: 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
- ※3: 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	37-4		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月4日	から	活動の概要 (内容)	諸会場の配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自民 } 8K 平屋町2丁目 } 8K 安養坊 } 8K 自民				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	24 km =	888円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計 888円	

※領収書貼付時 (原則：領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

管理番号	31-5	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月5日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*		
場所	自覚 鹿島町 伊佐町 大元町	(内容) 議会を配布	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 22 km =	814円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	814円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または請求に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	37-6	便送項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月6日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容)	
場所	自宅 宇治 9K 吉作 12K 自宅	議会(特別配布)	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 24 km =	888円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	888円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を貼り、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

整理番号	31-1	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月7日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自宅 水橋高志園内 自宅	議会の配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		借泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592A		
リース車 @18 ×			
有料道			
駐車場		計	592A

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄までは赤字で、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告者 杉本 正

管理番号	311-8	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月8日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容) 議会資料配布	
場所	自費 水戸橋X22)9K 自費)9K 四木社X1)3K 自費)1K	(備考)		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37.24 km = 888円			
リース車 @18 km =			
有料道			
駐車場		計	888円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または承認欄、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	37-9		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月9日	から	活動の概要 (内容)	議会の配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自室 3K 四本一軒所 2K 宿舎 2K 四本一軒所 1K 自室 2K				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	10 km =	370円		
リース車	@18 ×				
有料道					
駐車場				計 370円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、異なるように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または添付にて、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	31-10		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月10日	から	活動の概要		
	平成 年 月 日	まで	(内容)		(備考)
場所	白尾 3K 四ノ宮尾 3K 白尾		議会をとり配布		

経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 6	222円			
リース車	@18 ×				
有料道					
駐車場					
		計	222円		

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を併し、重ならないように貼付すること、枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

整理番号	31-11	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月11日	から	活動の概要 (内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾 経利町)6K 大毛町)3K 白尾)8K	議会資料配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 17 km =	629円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	629円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

経理番号	31-12	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月12日	から	活動の概要*	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容) 議会が利配印	
場所	自宅 杉本町)8K 金田)5K 自宅)6K			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 19 km =	703円		
リース車	@13 × km =			
有料道				
駐車場			計	703円
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 ・枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

- (注1) 備考欄または添付にて、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

報告者: 杉本正

登録番号	37-13	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_選講陳情等活動費
活動期間	平成30年10月13日	から	活動の概要	(備考)
	平成 年 月 日	まで	(内容)	
場所	白免)8k 五福)8k 白免)8k	議会資料配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食料代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)

- ※1) 備考欄または申請に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- ※2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- ※3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 印刷 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	37-14		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月14日	から	活動の概要 (内容)	議会の配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 } 15K 任海 } 13K 任海町 } 2K 自宅				

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 30 km =	1,110円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	1,110円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を貼り、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または表頭に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 点収 平成 年 月 日
 認領 平成 年 月 日

整理番号	34-15	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月16日	から		
	平成 年 月 日	まで		
場所	白尾 空母所 25K		活動の概要 (内容)	(備考)
	白尾 25K			
議会の配布				

経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 10	370円			
自転車	@18 ×				
有料道					
駐車場			計	370円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- ※1: 備考欄等ではあるが、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- ※2: 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- ※3: 経費項目の合計は自動計算されます。

登録番号	31-16		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月20日	から	活動の概要 (内容)	議会にお礼配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自宅 宝塚PT } 5K 自宅 } 5K				

経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 10	370円		
リース車	@18 ×			
有料道				
駐車場			計	370円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または宗主に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

登録番号	31-17		使途種別	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月21日	から	活動の概要 (内容)	議会だより配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白毫 大島事務所)水 白毫)水				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37	6 km	222円		
リース車	@18				
有料道					
駐車場				計 222円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、票にならないように貼付すること、
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

代表 平成 年 月 日
 副代表 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

報告者: 杉本 正

登録番号	37-18		使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月22日	から	活動の概要*	(内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	白尾 8K 磯野 8K 白尾 8K		議会資料配布		

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 ×			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受発 平成 年 月 日
 発出 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	31-19	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月28日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容)	
場所	白鹿 中央通 白鹿	議会資料配布	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 18 km = 666円	666円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	666円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を差し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	31-20	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月24日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	白色 木津橋(白) 8K 五津(白) 2K 白色 8K	議会にお配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 18 km = 666円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 666円	

※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または表裏に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 取組 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

発起番号	39-21	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広報広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月25日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	白電 新緑曲)8K 白電)8K		議会資料配布	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km = 592円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計 592円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄までは自由記、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 発費 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	37-22	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月21日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要		
場所	自宅 田舎 中田 下宿 高野 田舎 3K 6K 2K 4K 2K 3K	(内容) 議会配り	(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 20 km =	740円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 740円	

「領収書貼付枠」。(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については別紙区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	31-23	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月28日	から	活動の概要: (内容) 議会資料配布	
	平成 年 月 日	まで		
場所	自民 8K 新幹線 8K 自民 8K 田舎はみず 8K 水 8K 自民			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 22 km =	814円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	814円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または添付に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数 (km) を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	31-24		使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年10月29日	から	活動の概要 (内容)	議会資料配布	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	自覚 朝 2ヶ 自覚 2ヶ				

経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 4	148円			
リース車	@18				
有料道					
駐車場			計	148円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。
枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については別紙区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
承認 平成 年 月 日
処理 平成 年 月 日

整理番号	38	経費の項目	調査研究費・研修費 <u>広報広報費</u> 要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
(事業内容)			
郵送費			

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		郵送費	587,326円
	(合計)	587,326円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

振替払込請求書
兼入金票型
受領証

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
		5	8	7	3	2	6

931-8351
富山市岩瀬町9-3

杉洋正 様

109円

日 附 印
30-11-02
富山県庁内
郵便局
(32185)
N94180004

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年11月24日

会派・議員名 会派正 橋本正

整理番号	34	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請対応等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費(事務費)・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー用紙	257円
	7710-202	327円	654円×0.5=327円
	(合計)	584円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

Blank area for receipts and additional notes.

39-2

DCMカーマ

雷山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年11月09日(金)11:11 ｼﾞﾀﾞ0001

016 DCM コピー用紙 B5
4589429865361 ¥514
2コX単257

合計 ¥514
(内税ﾀｲﾖｸ ¥514)
(内税 ¥38)
(税合計 ¥38)

お預り ¥1,014
お釣り ¥500
お買上点数 2点



ｼﾞﾀﾞNo6390

店No00843

DCMカーマ

雷山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です！
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

領収証

2018年11月24日(土)12:48 ｼﾞﾀﾞ0001

016 ペンテル フデペン
4902506141125 ¥655
5コX単131

合計 ¥655
(内税ﾀｲﾖｸ ¥655)
(内税 ¥48)
(税合計 ¥48)

お預り ¥700
お釣り ¥45
お買上点数 5点



ｼﾞﾀﾞNo2432

店No00843

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年11月27日

会派・議員名 会派 民主党 杉本正

整理番号	40	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・車費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

	経費の内容	金額(円)	備考
上記事業に 要した経費	IE-機レンタル	5,238円	10476円×0.5 = 5,238円
	IE-代	15,883円	31,766円×0.5 = 15,883円
	電話代	2,187円	4374円×0.5 = 2,187円
	個人用電話	2,608円	5,217円×0.5 = 2,608円
	レ-フィルム	810円	1,620円×0.5 = 810円
	(合計)		26,726円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2030-11-07	電話代	○ *10,476	HC)E97C=NBL
2030-11-12	電話代	○ *31,766	フジテレビ
2030-11-15	電話代	○ *4,374	0764379492
2030-11-26	電話代	○ *5,217	ソフトバンクMB(セブイ)

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり
130-11-27		*1,620	CATV料

40-2

杉本 正

請求書

発行日：2018年10月11日
請求書番号：781010-0002251

様

富士ゼロックス北陸



今回ご請求額 31,766円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、部隊名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合わせ番号： 電話：0120-069-840

お支払約束日	2018年11月12日
お支払方法	口座振替
金融機関名	
本・支店名	
預金種目/口座番号	*****
指定口座名	上記、お支払約束日に口座より引落しさせていただきます。

料金額	品名	期間/返品NO	枚数/数量	単価	小計(円)	合計(円)
1	トータルサービス料金	2018/07/01-2018/08/20				17684
2	黒シート	1カート以上	4353	4.00	17412	
3	フルカラー	1カート以上	14	20.00	280	
4	ご使用合計		4367			
5	トータルサービス料金	2018/08/21-2018/09/30				11729
6	黒シート	1カート以上	1366	2.80	3824	
7	フルカラー	1カート以上	527	15.00	7905	
8	ご使用合計		1893			
9						
10	【伏金/料金合計】					29413
11	【消費税および地方消費税】					2353
12	【今回ご請求額】					31766
13						
14	※ご利用機種/機械番号 DocuCentre-IV C2260 PFS 741008					
15	(今回)	(前回)	(テスト)	(ミス)	2018/07/01-2018/08/20	
16	1 (154519)	1 (150124)	0	4		
17	2					
18	3 (12513)	1 (12498)	0	1		
19						
20	※ご利用機種/機械番号 DocuCentre-IV C2264 CPFS 4T 205631					
21	(今回)	(前回)	(テスト)	(ミス)	2018/08/21-2018/09/30	
22	1 (1393)	1 (13)	0	14		
23	2					
24	3 (585)	2 (2)	0	6		
25						
26						
27						
28						

15301 01108 3214041308 30 1010 1C0
A-001137 B2 シマダ 3214041308 510 1YK 0000 10102000

3 1 備考：

H1F003

80-3

自から起算して15日後に再度振替させていただきます。

金領収証 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

(2019年 1月 5日発行)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 号
お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)
076-437-9492

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
杉本 正 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

2018年 10月ご請求分	
2018年 11月 15日振替	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 4,374 円	
金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * * * *

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

印紙税申告納付につき 乏税務署承認済

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年1月28日

会派・議員名 余英至 松本正

整理番号	41	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費	資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	-----------------------------------	-------	--------------

(事業内容)

資料購入費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		文芸春秋	880円
	富山新聞	3,072円	1/28
	北日本新聞	3,072円	1/28
	《合計》	7,024円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

41-2

西宮 杉本 様

明細書

平成 3 年 11 月 12 日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋	1	12	880
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

土場町 杉本 様

納品書

平成 3 年 11 月 12 日

品名	数量	単価	金額
文芸春秋	1	12	880
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

領収証

18年 11月分 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

30-11-28

*3,072 オムラシマ

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年01月29日

会派・議員名 会派星野 正

整理番号	42	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

広報広聴費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		がやい	11,618円
	《合計》	11,618円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

整理番号	42-2	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11/1日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要		
場所	白尾 5K 久方町 9K 坂尾町 15K 葛島 2K 白尾	(内容) 議会(たまり)152席	(備考)	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 31 km =	1,147円			
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場		計	1,147円	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、裏ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または家内にて、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

3/8

収受 平成 年 月 日
 決済 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

登録番号	42-3	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月2日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*		
場所	白尾(町)区 平松町(区) ひばり(区) 吉作(区) 白尾(区)	(内容) 議会をより円滑に	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 33 km =	1,221円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	1,221円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または表内に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数字を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 送附 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

発案番号	02-4	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月5日	から	活動の概要 (内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	自免 其国町 } 8K 五福 } 2K 自免 } 10K	議会(自)内配布		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	740円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

整理番号	42-5	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 懇談陳情等活動費
活動期間	平成30年11月6日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)		
場所	白尾 (8K) 杉本町 (8K) 白尾 (8K)	議会だまり152号	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食費代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km =	592円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	42-6		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月7日	から	活動の概要		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	自民 10K 同僚 1K 家族 9K		社会たまり内配布		
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 20 km =			740円		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計 740円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または家出に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受理 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 送達 平成 年 月 日

管理番号	02-7	使途項目*	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月 日 から	活動の概要*		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自覚)9K 大和)9K 自覚)9K	議会(各)10名		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食費代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 18 km =	666円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 666円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 送附 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	42-8	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要		
場所	白鳥 船橋(20)7k 中田 } 5k 毛走(10) } 1-白鳥 4k 4k	(内容) 議会(15)152布	(備考)	
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 20 km =	740円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 740円	
<p>〔領収書貼付枠〕 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

経理番号	02-9	使途項目	03	01 調査研究費 02 研修費 03 広報広報費 04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月1日 から	活動の概要		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	自走 4K 吹上峠 2K 駒見 2K 白尾 2K	議会だまり内 不		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 24 km = 888円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	888円

※領収書貼付時 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

整理番号	42-10	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月 日 から	活動の概要 (内容)	懇話会(まり)152名	(備考)
	平成 年 月 日 まで			
場所	自宅 八幡新町)4K 内幸町)5K 自宅)1K			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 16 km =	592円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 592円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) を半口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	42-11		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 提議陳情等活動費
活動期間	平成30年11/3	から	活動の概要		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	自覚 8K 自銀町 1K 杉橋通 1K 自覚 7K		議会(杉橋)内配布		
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食費代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	16 km =	592円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、異なるように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または家内にて、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 記載 平成 年 月 日
 整理 平成 年 月 日

整理番号	62-12	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月	から	活動の概要 (内容)	(備考)
	平成 年 月 日	まで		
場所	自宅 花の木)4K 百太郎)1K 自宅)4K	学生会より借与布		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 9 km =	333円		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計 333円	
※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または系図に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

受付 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

経理番号	42-13	使途項目	03	① 調査研究費・02 研修費 ② 広報広報費・04 懇談陳情等活動費
活動期間	平成30年11/5日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要 (内容)	(備考) 議会(たまり)15時迄	
場所	自宅 4K 厚尾 5K 横町 8K 自宅			
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	金額
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 17 km =		629円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	629円
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

報告 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

発案番号	42-14	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月19日から	活動の概要*	(内容) 議会(1)152市	
	平成 年 月 日 まで			
場所	自宅 新緑(曲) 8K 自宅			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 16 km =		592円		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 592円	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること、 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または系由に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
(注2) 自家用車は利用距離数(km)を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 送附 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	42-15	使途項目*	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_懇請陳情等活動費
活動期間	平成30年12月 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	(内容)	
場所	角尾 10K 豊田町 10K 角尾 10K	議会をやり直し	(備考)	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 20 km =	740円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	740円

※領収書貼付枠 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (km) を半角数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

整理番号	02-16		使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広報広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月	から	活動の概要 (内容)	議会だより152本	(備考)
	平成 年 月 日	まで			
場所	向島 85 村橋 85 向島 85				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	16 km =	592円		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計 592円	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 漢字 平成 年 月 日
 西暦 平成 年 月 日

整理番号	42-17	使途項目	03	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月 日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要	(内容)	
場所	向原 (1)8K 向原 (2)8K	議会だより152部	(備考)	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 16 km = 592円			
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	592円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、壁ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 承認 平成 年 月 日
 受理 平成 年 月 日

整理番号	42-18	使途項目	03	01 調査研究費・02 研修費 03 広聴広報費・04 要請陳情等活動費
活動期間	平成30年11月29日	から		
	平成 年 月 日	まで		
活動の概要	(内容) 議会たより作成			(備考)
場所	自覚(場所)3区 自覚)3区			

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 6 km =	222円		
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	222円

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数(km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 送致 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

政務活動費対象事業実績報告書

平成30年(1)月30日

会派・議員名 会派 民主党 藤野正

整理番号	43	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

〈代書〉

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		〈代書〉	25,000円
	《合計》	25,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

勤務実績表

平成 30年 01 月

従事者名 XXXXXXXXXX

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	木	9:00 ~ 12:00	3	16	金	9:00 ~ 12:00	3
2	金	9:00 ~ 11:00	2	17	土	: ~ :	
3	土	: ~ :		18	日	: ~ :	
4	日	: ~ :		19	月	9:00 ~ 12:00	3
5	月	9:00 ~ 12:00	3	20	火	9:00 ~ 11:00	2
6	火	9:00 ~ 11:00	2	21	水	: ~ :	
7	水	: ~ :		22	木	9:00 ~ 12:00	3
8	木	9:00 ~ 12:00	3	23	金	9:00 ~ 11:00	2
9	金	9:00 ~ 11:00	2	24	土	: ~ :	
10	土	: ~ :		25	日	: ~ :	
11	日	: ~ :		26	月	9:00 ~ 12:00	3
12	月	9:00 ~ 12:00	3	27	火	9:00 ~ 11:00	2
13	火	: ~ :		28	水	: ~ :	
14	水	: ~ :		29	木	: ~ :	
15	木	9:00 ~ 12:00	3	30	金	9:00 ~ 12:00	3
				31		: ~ :	
小計			21	小計			21
合計				合計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 $(1,000円) \times 42 = 42,000円$ $500円 \times 16 = 8,000円$ $50,000円$
 負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 収 証

会派至誠
杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30年 11月 30日

上記金額を受け取りました。

住所 XXXXXXXXXX

99-2

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間9:30~19:30
パート・アルバイト募集中です!
勤務内容・勤務時間・休日など
お問い合わせは店長・副店長まで

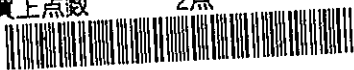
領収証

2018年12月03日(月)12:12 ｼﾞﾀﾞ0001

016 DCM コピー用紙 B5
4589429865361 ¥514
2コX単257

合計 ¥514
(内税ﾀｲﾖｯﾄ ¥514)
(内税 ¥38)
(税合計 ¥38)

現計 ¥514
お釣り ¥0
お買上点数 2点



ｼﾞﾀﾞNo6057

店No00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

年末の営業時間変更のお知らせ
12月28日~12月30日は
9:30~20:00まで営業
大晦日の12月31日は
9:30~19:00まで営業

領収証

2018年12月22日(土)12:29 ｼﾞﾀﾞ0001

016 3M 透明テープ 工業用10
4548623665313 ¥915

016 粘着テープ
4547452873197 ¥1,007
合計 ¥1,922
(内税ﾀｲﾖｯﾄ ¥1,922)
(内税 ¥142)
(税合計 ¥142)

お預り ¥10,000
お釣り ¥8,078
お買上点数 2点



ｼﾞﾀﾞNo3695

店No00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

年末の営業時間変更のお知らせ
12月28日~12月30日は
9:30~20:00まで営業
大晦日の12月31日は
9:30~19:00まで営業

領収証

2018年12月25日(火)10:34 ｼﾞﾀﾞ0001

016 DCM コピー用紙 B5 箱
4589429865378 ¥1,285

合計 ¥1,285
(内税ﾀｲﾖｯﾄ ¥1,285)
(内税 ¥95)
(税合計 ¥95)

お預り ¥5,000
お釣り ¥3,715
お買上点数 1点



ｼﾞﾀﾞNo4911

店No00843

整理番号	45	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

事務所費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー機レンタル料	5,238円
	コピー機	810円	12/27 1,620×0.5 = 810円
	《合計》	6,048円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

30-12-07		*10,476	HC)E対C-NBL
4			
5			
6			
730-12-27		*1,620	CATVトランプ

請求書

平成 30 年 12 月 7 日

杉本 様

新刊書籍・海、事
学 参・事務用品

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528

合計 ¥ 980

摘要	金額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	980
差引請求高	



毎度有難うございます

堀西
杉本 様

明細書

平成 年 12 月 7 日

品名	数量	単価	金額
芸叢書 1冊			980
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

領収証

18年 12月分 年月日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

整理番号	41	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請関係等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
(事業内容)			
議会資料印刷代			

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		議会資料印刷代	248,400円
	(合計)	248,400円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

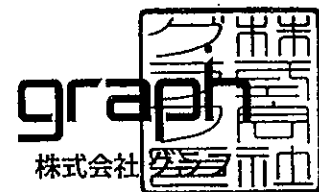
杉本正 様

No. _____
2018年12月28日

金額 ¥ 248,400-

但し、貴議会により、上記の金額正に領収いたしました。

現金	✓
小切手	
形	
殺	



代表取締役 小竹 秀忠
〒931-8453 富山県富山市中田 45-63
TEL 076.438.4040 FAX 076.438.4041



41-2

請求書

2018年12月25日

杉本 正

殿

下記の通りご請求申し上げます。



【本 社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21
BIZ SMART 茅場町3F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6740-6515
E-mail: info@e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>
※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

品 名	数 量	単 価	金 額
県議会だより (H31年新春号) B4 4C+4C 2折	15,000		230,000
消 費 税			18,400
取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851			合 計
			248,400

納品書

2018年12月25日

杉本 正

殿

下記の通り納品致しますのでご査収下さい。



【本 社】
〒931-8453 富山市中田45-63
Tel 076-438-4040 Fax 076-438-4041
【東京営業所】
〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21
BIZ SMART 茅場町3F
Tel 03-6267-7015 Fax 03-6740-6515
E-mail: info@e-graph.co.jp
URL: <https://www.e-graph.co.jp>
※2015年9月1日より社名変更いたしました (旧社名:株式会社 オダケ印刷社)

品 名	数 量	単 価	金 額
県議会だより (H31年新春号) B4 4C+4C 2折	15,000		230,000
消 費 税			18,400
取引銀行/富山第一銀行小泉支店(普)062805・北陸銀行奥田支店(普)6026352・みずほ銀行富山支店(普)2002851			合 計
			248,400

整理番号	40	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・ <u>人件費</u>
------	----	-------	---

(事業内容)

人件費

	経費の内容	金額(円)	備考
	上記事業に 要した経費	人件費	25,000円
		《合計》	25,000円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

勤務実績表

平成 30 年 12 月

従事者名 XXXXXXXXXX

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	土	: ~ :		16	日	: ~ :	
2	日	: ~ :		17	月	9:00 ~ 12:00	3
3	月	9:00 ~ 12:00	3	18	火	9:00 ~ 11:00	2
4	火	9:00 ~ 11:00	2	19	水	: ~ :	
5	水	: ~ :		20	木	9:00 ~ 12:00	3
6	木	9:00 ~ 12:00	3	21	金	9:00 ~ 11:00	2
7	金	9:00 ~ 11:00	2	22	土	: ~ :	
8	土	: ~ :		23	日	: ~ :	
9	日	: ~ :		24	月	9:00 ~ 12:00	3
10	月	9:00 ~ 12:00	3	25	火	9:00 ~ 11:00	2
11	火	9:00 ~ 11:00	2	26	水	: ~ :	
12	水	: ~ :		27	木	9:00 ~ 12:00	3
13	木	9:00 ~ 12:00	3	28	金	9:00 ~ 12:00	3
14	金	9:00 ~ 12:00	3	29	土	: ~ :	
15	土	: ~ :		30	日	: ~ :	
				31	月	: ~ :	
小 計			21	小 計			21
合 計				合 計			42

(時給) × (時間) (交通費) 合計

$1,000円 \times 42 = 42,000円$
 $500円 \times 16 = 8,000円$
 50,000円

負担割合

会派至誠議員 杉本 正 (50%) 25,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 25,000 円

領 收 証

会派至誠
杉本 正 様

¥ 50,000

平成 30 年 12 月 28 日

上記金額を受け取りました。

住所 XXXXXXXXXX

県議会ホームページのご案内

富山県議会のホームページで、杉本県議の議会発言を閲覧する事が出来ます。ぜひ、アクセスして下さい。

富山県議会
ホームページのアドレス
.....
<http://www.pref.toyama.jp/sections/0100/>

杉本正のプロフィール

- 昭和24年1月21日生(1949年)
- 岩瀬小・岩瀬中学・富山中部高校・早稲田大学(政治経済学部)で学ぶ
- YKK東京貿易部・杉本鉄工所
- 昭和50年富山市議に初当選
- 5期20年富山市議として活動
- 平成7年富山県議に初当選
- 6期22年富山県議として活動中

すぎもとただし 県議会だより

平成31年
新春号

ご挨拶

皆様方にはお元気で過ごしの事と思います。私も毎日元気で議会や地域の活動に取り組んでおります。皆様方のご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

杉本正

平成30年6月議会質問

- ①外国人観光客の誘客策について
- ②県有地の利用について
- ③富山市北部地区の振興策について

①外国人観光客の誘客策について

杉本議員 6月議会に当りいくつかの点について質問致します。作家の大前研一さんは以前、次の事を述べておられました。

ヨーロッパを支えているのは旧の植民地であったアフリカの諸国である。わかりやすい例を挙げますと、オリンピックの選手、特に陸上競技でイギリスやフランスの金メダルや銀メダルを獲得する選手はアフリカ出身の選手が目立ちます。又、アメリカ合衆国を支えているのはキューバやドミニカなど中南米の国々であります。人気スポーツの野球でこれらの国々出身選手の活躍が目立ちます。

そして人口減・少子化で悩む日本を支えるのはアジアの国々であると思います。

安倍内閣では日本で働く外国人就業者もそうありますが、観光振興を経済戦略の目玉の一つとして日本を訪れる外国人旅行者の数を伸ばす目標を立てています。2012年に826万人だった外国人旅行者の数を2015年には1,974万人そして東京オリンピックが開催される2020年には4,000万人そして2030年には6,000万人を見込んでいます。我が富山県でもいろんな努力をしなければいけないと思います。

質問の第一点 これまでの交流の歴史や時間、距離的条件を考えると、やはりアジアからの旅行者誘客を強化する事が基本であると考えます。アジア向け観光誘客をどのように進めて行くのか猪又観光・交通・地域振興局長におたずねします。

観光・交通・地域振興局長 本県への来訪が最も多い台湾からの誘客については、県内事業者と連携した現地旅行会社やメディア招聘、観光説明会・商談会の開催、現地広告など、観光プロモーションを引き続き実施するほか、先般の台湾訪問においても、来年の日台観光サミットの本県開催の正式決定やとやま観光推進機構と台湾観光協会との友好提携の締結など、産業分野を含めた幅広い分野において、交流・連携を深め、全体として交流人口を底上げしているところ。またANAグループと連携した現地旅行会社の招聘などにより、東南アジア等からの富裕層の誘客を促進するほか、中国最大手のオンライン旅行会社を活用した本県の観光情報の発信や、インドネシアやマレーシアなどのイスラム圏からのムスリム

旅行者について県内飲食店が行うベジタリアンやムスリム向けのメニュー開発支援など、近年急増している個人旅行者の誘客にも一層積極的に取り組む。

杉本議員 東京オリンピック・パラリンピックを契機として来日する外国人を、本県への観光に誘導するため、PR動画やSNS等で富山の観光の魅力を戦略的に海外に発信すべきと考える。PR動画やSNS等は他県でも積極的に活用されている。富山の食・景色・歴史・温泉や寺社仏閣、買い物スポット等を項目別に整理し発信するなどの工夫をどうするか。

猪又局長 本年度はドローンを活用し立山黒部の雄大な自然や県内各地の四季折々の多彩な魅力の映像化など、外国人に訴求力の高いダイナミックな動画の製作を進めている。

また海外メディアや影響力のある「パワーブロガー」の招聘による観光PR動画や観光情報配信、中国版SNSに開設した県公式アカウントでの海外フォロワーへの情報発信、海外の俳優が出演するPR動画の現地テレビでの放映などSNSや動画を活用した本県の魅力の発信に積極的に取り組んでいる。

杉本議員 外国人の誘客を図るため、国際的なコンベンションの誘致にも一層取り組む必要があると考えるが、近年の開催件数や種類、外国人の参加状況を踏まえ、今後どのように取り組んでいくのか、問う。

猪俣局長 国際的なコンベンションの開催件数、外国人の参加者数は、平成27年度が26件で1,030人、28年度が32件で1,787人と増加してきており、28年度は過去最高であった。今後開催される国際会議としては、約60の国地域の外国人が参加する「電磁波工学研究の進歩に関する国際会議」や「日台観光サミット」「世界で最も美しい湾クラブ」の2019年総会などが予定されている。国際会議の受入態勢を強化するため、伝統芸能の出演料や県内観光のバスチャーター料に対する助成、県外からのコンベンション参加者がタクシーで県内を観光する場合に料金の半額を助成するコンベンションタクシー制度の充実、メニューや看板を外国語表記する飲食店への支援に取り組んできており、今年度は新たに国内で著名な専門家を招聘して「富山型MICE講座」を開催し、県内関係者のおもてなしやサービス力の向上を図ったところである。今後ともコンベンションの誘致に向けて一層取り組んでいきたい。

②県有地の利用について

杉本議員 旧近代美術館の後利用について今後どのように検討を進めていくのか、現在の検討状況と併せて問う。

本来であれば、富山県美術館の計画があった段階から、計画的に後利用についても検討を進めておくべきだった。民間への売却も含め、幅広い選択肢から、速やかに方向性を決めるべきである。

生活環境文化部長 県では、公募によりこれまで数社の民間企業を対象に、土地建物の活用の可能性について調査を行った。この調査の結果、これらの企業からは、コスト面から現建物の活用は困難、建物を県で解体のうえ売却又は貸与すれば活用の可能性はあるが、建物の解体には約4億円の費用がかかり、土地評価額を上回る事が予想される。

立地条件から商業施設としての活用は困難との意見があった所である。このように建物の後利用については課題も多いが、引き続き公共施設総合管理方針を踏まえ、民間活力の活用を前提に、コストをかけない利用法や、解体した場合の効果的な土地の活用など、幅広い観点から、もう少し時間をいただいて専門家や民間企業の意見を伺ってまいりたい。

杉本議員 NHK富山放送会館敷地の活用について、今後どのように検討を進めていくのか、現在の検討状況と併せて問う。

魅力あるまちづくりの観点からも重要な場所であり、民間とも連携して活用の方向性をできるだけ早く示し、十分な議論をしていくことが必要である。

経営管理部長 県都の中心部に位置するNHK敷地は、県庁や県民会館に隣接し、富山駅に通じる土地計画道路県庁線に面しているなど、魅力あるまちづくりを進める上で大変重要な土地であることから今後、懇話会委員の意見や各種調査の結果に加え、県民のニーズなどを十分把握した上で、県の発展に向けて最も有効な活用が図れるよう、幅広い観点から検討を進めていきたい。

③富山市北部地区の振興策について

杉本議員 魅力ある水辺空間の創出の一環として、伏木富山港の神通川河口付近において魚釣りが可能な公園等を整備する事を検討してはどうか、所見を問う。

土木部長 富山港での釣りが可能な公園の設置については、まず港湾荷役業務に支障が生じない事に加え、ハード対策とソフト対策の組み合わせにより利用者の安全確保を確実に措置できる事が必要となる。また、駐車スペースの確保が容易でなく、公園利用者の路上駐車が懸念される等、なかなか厳しいのではないかと考えているが、地元の方々や港湾利用者のご意見をよくお聞きし、どのような方策が可能か、調査・研究して行きたい。

杉本議員 富山港展望台について、外壁塗装の剥がれ等の劣化が目立つ事から、再塗装などの処置が必要と考える。昭和60年の完成から30年以上が経過している。世界で最も美しい富山湾や立山連峰を一望できる観光名所であり、来年の湾クラブ総会の本県開催なども見据え、しっかり手入れする必要がある。

土木部長 今年度は、老朽化が著しい階段を含むエントランスについて修繕を行い利用者をお迎えしたいと考えており、引き続き、定期点検の結果も踏まえ修繕を行う事により展望台の適切な管理に努めて行きたい。

杉本議員 岩瀬船だまりの棧橋整備についてどのような計画・スケジュールで進めているのか問う。シロエビ漁期における漁船の沖待ちの解消を図るため、とやま市漁協や富山市とも連携して整備を進めるべきである。

土木部長 棧橋本体のスケジュールについては全体延長50mのうち昨年までに20mの整備が完了し、供用したところであり、現在年内の完成を目指し15mの整備を進めている。残る15mについては平成31年度末を目処に整備を完了させたいと考えており、引き続き、とやま市漁協や富山市と連携して着実に整備を進めて行きたい。

杉本議員 蓮町の職員住宅の跡地利用について、今後どのように検討を進めて行くのか、現在の検討状況と併せて問う。

建物の撤去等、跡地の利用や処分に向けた課題は多いが、利便性の高い場所である。「建築甲子園」で優勝した富山工業高校の活用アイデアも含め、活用方法を速やかに検討する必要がある。

石井知事 議員からご紹介のあった「建築甲子園」で連覇を果たした富山工業高校のリノベーションプランは、私も直接、富山工業高校の皆さんから話を伺ったところです。起業家の育成や移住・UJターン促進など、興味深いアイデアと思っている。

杉本議員 富山市内の警察署再編後、富山北警察署が幹部交番となった後の敷地利用についてどのような計画を検討しているのか、地元からは、富山市の萩浦地区センターの用地として活用を希望する声もある。富山南警察署の整備も進められており、本格的な検討をすべき時期にあると考える。

警察本部長 再編完了後の富山北警察署敷地の活用については、交番としての警察活動の他、立地面と地域の特性を踏まえ、大規模な祭礼警備や国際拠点港湾伏木富山港の警備拠点として相応の敷地規模が必要であると考えている。

一方で議員ご指摘の通り地元住民の方々からの声もある事から地域の安全・安心の確に向けて現庁舎の敷地をどのように活用していくのがより効果的かつしっかり検討していきたい。

杉本議員 あいの風とやま鉄道の東富山駅について運営会社や富山市とも連携し東側改札口の設置を進めるべきと考えるがどうか。近隣に東富山運動広場や富山東高校、済生会富山病院がある他、宅地開発の進行も見据え、利便性を向上させる必要がある。

猪俣局長 東富山駅の東側改札については、富山市の地域公共交通網形成計画において新たな設置が盛り込まれており、県においても東富山駅周辺に都市機能を担う施設の整備が見込まれる事から、富山市の要望に基づき平成28年9月に県都市計画審議会の議を経て市街化区域に編入したところである。

これらを踏まえ平成29年9月には富山市からあいの風とやま鉄道に対し、東富山駅東口改札口の新設について検討してもらいたいとの依頼があり、あいの風とやま鉄道としても東富山駅東側に改札口が整備されれば乗車人員の増加につながる事から、今年3月に富山市と基本協定を締結し東側改札口設置を進める事とされたものである。東口改札口の整備については駅を中心とする街づくりと密接に関係する事から富山市が中心となって対応するのが基本と考える。一方であいの風とやま鉄道では自動券売機・IC簡易改札機の設置を予定している。県としてもあいの風とやま鉄道や富山市と連携して適切に対応したい。

※富山北部高校に「くすり・バイオ科」を増設すべきは別紙に掲載します。

政務活動費対象事業実績報告書

平成31年1月23日

会派・議員名 会派 立憲民主党

整理番号	49	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

研修費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		水田町政経 勉強会	27,000円
	《合計》	27,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

9-2

請求書

富山県議会
議員 杉本 正 様

北陸銀行 利用控

お振込 0016254 31-01-23

106

00600000000000000000000000000000

14:40 ¥486 ¥54,000

¥5,514

手数料のうち振込手数料 ¥486
000015

キタニホンセイケイコンツカイ 様

スキモト タダツ 様

電話番号: 076-437-9492

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘 要	金 額
平成 31 年上期会費 (平成 31 年 1 月 - 6 月分) 9,000 円 × 6 カ月	54,000 円
合 計	54,000 円
備考 会費 (1 カ月 9,000 円) は 6 カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

- ※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、平成 31 年 2 月 28 日 (木) までに下記の
北日本政経懇話会口座へお願い致します。
- ※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。
- ※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】



整理番号	50	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費	事務費	人件費
------	----	-------	---	-----	-----

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備 考
		コピー用紙	642円
	〃	642円	1/15 1,285円 × 0.5 = 642円
	文具	178円	1/21 357円 × 0.5 = 178円
	〃	357円	1/21 115円 × 0.5 = 357円
	コピー用紙	642円	1/28 1,285円 × 0.5 = 642円
	《 合 計 》	2,461円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

50-2

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間：9：30～19：30
★DCMアプリ会員募集中！
くらしに役立つ動画やWEBチラシ
などお得な情報をお届けします。
アプリストアでDCMホーリングスと検索！

領収証

2019年01月05日(土)12:10 レシ0001

016 DCM コピー用紙 B5 箱
4589429865378 ¥1,285
合計 ¥1,285
(内税タイヨウ ¥1,285)
(内税 ¥95)
(税合計 ¥95)

お預り ¥1,300
お釣り ¥15
お買上点数 1点



レシートNo8641

店No00843

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間：9：30～19：30
★DCMアプリ会員募集中！
くらしに役立つ動画やWEBチラシ
などお得な情報をお届けします。
アプリストアでDCMホーリングスと検索！

領収証

2019年01月15日(火)10:48 レシ0001

016 コピー用紙 B5 箱売
4573272230049 ¥1,285
合計 ¥1,285
(内税タイヨウ ¥1,285)
(内税 ¥95)
(税合計 ¥95)

お預り ¥1,305
お釣り ¥20
お買上点数 1点



レシートNo2402

店No00843



BOOKSなかに北の森店
076-437-7815

2019年 1月21日(月) 17時45分
店:669172 POS:0001

担当者No: [redacted]

00027 文具 鉛筆 外
4985653012777 ¥331

小計 ¥331
(外税対象額 ¥331)
外税額 ¥26
お買上点数 1点
合計 ¥357
お預り ¥357
お釣り ¥0

雑誌の定期購読受付中！！
お気軽にお問い合わせください。



0768



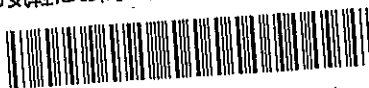
BOOKSなかに北の森店
076-437-7815

2019年 1月27日(日) 11時 9分
店:669172 POS:0001

担当者No: [redacted]
00027 文具 ボールペン 外
¥331 × 2 ¥662
4985653012777

小計 ¥662
(外税対象額 ¥662)
外税額 ¥53
お買上点数 2点
合計 ¥715
お預り ¥1,000
お釣り ¥285

雑誌の定期購読受付中！！
お気軽にお問い合わせください。



2115

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間：9：30～19：30
★DCMアプリ会員募集中！
くらしに役立つ動画やWEBチラシ
などお得な情報をお届けします。
アプリストアでDCMホーリングスと検索！

領収証

2019年01月28日(月)16:33 レシ0001

016 DCM コピー用紙 B5 箱
4589429865378 ¥1,285
合計 ¥1,285
(内税タイヨウ ¥1,285)
(内税 ¥95)
(税合計 ¥95)

現計 ¥1,285
お釣り ¥0
お買上点数 1点



レシートNo7405

店No00843

会派名
会派名

整理番号	51	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請関係等活動費・会費費・資料作成費・資料購入費	事務所費	事務費	人件費
------	----	-------	--	------	-----	-----

(事業内容)

事務経費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		セ-器ワイル材	5,238円
	電話料	4,388円	7/15 8,777円×0.5 = 4,388円
	ケーブルテレビ	810円	7/28 1,620円×0.5 = 810円
	ハイパー電通	2,602円	7/28 5,204円×0.5 = 2,602円
	(合計)	13,038円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

31-01-07 *10,476 HC)E27C-NBL
 31-01-15 電話料 *8,777 0764379492
 31-01-28 *1,620 CATVトP?
 [REDACTED]
 31-01-28 *5,204 77711"22MB(セ7"イ

51-2

N.T.T.ファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-437-9492

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME) 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2019年 1月31日発行)

2018年12月ご請求分 (2019年 1月15日振替)	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	8,777円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * *

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

N.T.T.ファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-7-0



詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

は翌月に2ヶ月まとめてご請求しております。

つとものと割、Web光もつとものと割、
延伸されます。自動延伸をご希望されない場合は
割引サービスを解約された場合、解約金が
場合には解約金は発生いたしません。
com/wari/]でご確認ください。

M330B1391001 09147 09147 00 G

53-2

堀町

杉本 様

明細書

平成 年 月 日

品名	数量	単価	金額
還春秋	2冊		880
合 計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460

TEL 437-9528

FAX 437-6994

(月限) 請求書

堀町

杉本 様

平成 年 月 日

新刊書籍・海 事
学 参・事務用品

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528

合計 ¥ 880

摘要	金額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	880
差引請求高	

毎度有難うございます

領収証

19年 01月分 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

整理番号	54	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請陳情等活動費・会派費・資料作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	----	-------	---	-----

(専業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	35,000
	《合計》	35,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

54-2

勤務実績表

平成 31年 1 月

従事者名

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	火	9:00 ~ 12:00		16	水	9:00 ~ 12:00	3
2	水			17	木	9:00 ~ 12:00	3
3	木			18	金	9:00 ~ 12:00	3
4	金	9:00 ~ 12:00	3	19	土		
5	土			20	日		
6	日			21	月	9:00 ~ 12:00	3
7	月	9:00 ~ 12:00	3	22	火	9:00 ~ 12:00	3
8	火	9:00 ~ 12:00	3	23	水	9:00 ~ 12:00	3
9	水	9:00 ~ 12:00	3	24	木	9:00 ~ 12:00	3
10	木	9:00 ~ 12:00	3	25	金	9:00 ~ 12:00	3
11	金	9:00 ~ 12:00	3	26	土		
12	土			27	日		
13	日			28	月	9:00 ~ 12:00	3
14	月	9:00 ~ 12:00	3	29	火	9:00 ~ 12:00	3
15	火	9:00 ~ 12:00	3	30	水	9:00 ~ 12:00	3
				31	木	9:00 ~ 12:00	3
小計			24	小計			36
				合計			60

(時給) × (時間) (交通費)
 1,000円 × 60 = 60,000円 + 500 × 20 = 10,000円
 A

合計 = 70,000円

負担割合

会派至誠議員 杉本 正

(50%) 35,000円

会派至誠杉本正後援会会長

(50%) 35,000円

15

領 収 証

会派至誠

杉本 正 様

¥ 70,000

平成31年 1 月 31 日

上記金額を受け取りました。

住所

会派・議員名

整理番号	54	経費の項目	講演料費、研修費、広報費、要請陳情等活動費、会務費、買替作成費、資料購入費、事務所費、事務費、人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務費

上記事業に類した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー用紙	2,313円
	《合計》	0	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に貼付すること。)

DCMカーマ

富山大塚田店 076-438-3211

営業時間：9:30~19:30
 ★DCMアプリ会員登録中！
 ぐらに役立つ動画やWE.Bチラシ
 などお得な情報をお届けします。
 アプリストアでDCM検索！

領収証

2019年02月01日(金)10:37 ①0002

016 DCM コピー用紙 B5 箱
 4589429865378 ¥2,570
 2コX単1285
 016 DCM コピー用紙 B5
 4589429865361 ¥2,056
 8コX単257

合計 ¥4,626
 (内税分) ¥4,626
 (内税) ¥342
 (税合計) ¥342

お預り ¥10,626
 お釣り ¥6,000
 お買上点数 10点



①-トNo0286 店No00843

会派・議員名

整理番号	55	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請準備等活動費・会務費・資料作成費	資料購入費	事務所費・事務費・人件費
------	----	-------	------------------------------------	-------	--------------

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		市町村新聞紙	6,000円
	(合計)	6,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

55-2

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請 求 書

伝票No. 101

31年 2月 27日

富山県議会議員 杉本 正 様

(株)富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶云
 富山市安住町7-14 TEL076(494)1010 FAX076(494)1012
 北陸銀行富山丸の内支店(当)4140540
 <取引銀行> 富山銀行諏訪川原支店(当)1009096
 富山第一銀行本店 (普)194888

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 平成30年10月～平成31年3月分	6		1,000	6,000*	
摘要 (消費税合計)	444)		合 計	6,000	

*は税込金額です。

領 収 書
富山県議会議員 杉本 正 様
¥ 6, 0 0 0
期間：平成30年10月-平成31年3月分 (購読料)
上記の金額を領収致しました
平成 3 / 年 2 月 27 日
(株)富山県市町村新聞社
代表取締役 廣瀬慶云
〒930-0094 富山市安住町7番地4号
電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

整理番号	56	経費の項目	旅費・交通費・研修費・宅電料費・要請喚起等活動費・会費費・資料作成費・資料購入費 事務所費 事務費 人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		灯油	8,912円
	工機・機具・消耗品	5,238円	2/17 10,476円 × 0.5 = 5,238円
	セロ・紙	13,128円	2/12 26,256円 × 0.5 = 13,128円
	复印料	3,470円	2/15 6,940円 × 0.5 = 3,470円
	付・印刷費	810円	2/27 1,620円 × 0.5 = 810円
	《合計》	32,218円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

56-2

発行日：2019年01月08日
請求書番号：790107-0002186

杉本 正

様

富士ゼロックス北陸



今回請求額 27,456円

毎度お引立を賜りありがとうございます。上記のとおりご請求申し上げます。
ご請求内容のお問合わせ、ご請求の住所、部員名、届け日の変更の際は、下記にご連絡をお願いいたします。

お問合せ番号： 電話：0120-069-840

お支払約束日	2019年02月12日
お支払方法	口座振替
金融機関名	
本支店名	
預金種目/口座番号	*****
指定口座名	上記、お支払約束日に口座より引落しさせていただきます。

品名	期間	数量	単価	小計(円)	合計(円)
トータルサービス料金	2018/10/01-2018/12/31				25423
フルカラー	1カット以上	569	2.80	12793	
使用消耗		842	15.00	12630	
税金(料金合計)					25423
消費税および地方消費税					2033
今回請求額					27456
※ご利用機種/機械番号 DocuCentre-VI C2264 CIFS-4T 205631					
今回	前回	テスト	ミス		
1 (6048)	1393	39	47		
2					
3 (1386)	535	0	9		

15301 01108 3214041308 31 0110 0C0
A-001192 シフリ 3214041308 510 INK 0000 10102000

3 1 備考:

M1F003

31-02-07 *10,476 HCDL2FC-NBL
31-02-12 *27,156 25000000
31-02-15 電話料 *6,940 0764379492
31-02-27 *1,620 CATV-P7

ご依頼人	杉本 正 様
お電話番号	
ご使用者名	杉本 正 様
2019年1月請求分	料金表 種別 01220001 灯油
お支払期限日	コンビニ取扱期限日 2月25日 3月18日
金額	17,945 円

領収金額 (上記の内訳)	ご使用料	185.0 0
ご使用期間	00/00 ~ 00/00	
売上金額 (税込)	17,945 円	
配達料 (税込)	0 円	

上記の金額を領収いたしました。
領収印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
この用紙はコンビニエンスストアでお支払いいただいた後、領収証となりますので大切に保存してください。

取替代行
みずほファイナンス株式会社
領収印
2019年02月07日
17,945 円
収入印紙
10,205 円
本署(領収証専用)

日本海力入株式会社 (お客さま便)

整理番号	57	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請関係等活動費・会議費・資料作成費・ <u>資料購入費</u> ・事務所費・車旅費・人件費
------	----	-------	--

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	文芸春秋	1,000円	4/26
	北日本新聞	3,072円	2/28
	富山新聞	3,072円	2/28
		《合計》	7,144円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

57-2

堺町

杉本 様

明細書

平成21年2月 日

品名	数量	単価	金額
読書春秋	1		1,000
合計			

新刊書籍・雑誌・文具

山本書店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

(月限) 請求書

堺町

杉本 様

平成21年2月 日

新刊書籍・海・事
学参：事務用品

山本書店

富山市東岩瀬土場町460

合計¥1,000

摘要	金額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	1,000
差引請求高	2,260

毎度有難うございます

領収証

19年 02月分 年月日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、
クレジットカード決済も承ります。

政務活動費対象事業実績報告書

平成31年2月28日

会派・議員名 会派 緑 柳正

整理番号	58	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請陳情等活動費・会議費・買収作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	----	-------	---	-----

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	35,000円
	《合計》	35,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is reserved for receipts and other supporting documents.)

58-2

勤務実績表

平成 31 年 2 月

従事者名



日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9:00 ~ 12:00	3	16	土	: ~ :	
2	土	9: ~ :		17	日	: ~ :	
3	日	: ~ :		18	月	9:00 ~ 12:00	3
4	月	9:00 ~ 12:00	3	19	火	9:00 ~ 12:00	3
5	火	9:00 ~ 12:00	3	20	水	9:00 ~ 12:00	3
6	水	9:00 ~ 12:00	3	21	木	9:00 ~ 12:00	3
7	木	9:00 ~ 12:00	3	22	金	9:00 ~ 12:00	3
8	金	9:00 ~ 12:00	3	23	土	: ~ :	
9	土	: ~ :		24	日	: ~ :	
10	日	: ~ :		25	月	9:00 ~ 12:00	3
11	月	9:00 ~ 12:00	3	26	火	9:00 ~ 14:00	5
12	火	9:00 ~ 12:00	3	27	水	9:00 ~ 15:00	3
13	水	9:00 ~ 12:00	3	28	木	9:00 ~ 15:00	3
14	木	9:00 ~ 12:00	3	29		: ~ :	
15	金	9:00 ~ 12:00	3	30		: ~ :	
				31		: ~ :	
小計			33	小計			27
				合計			60

18
18

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 60 = 60,000円 + (500円 × 10 = 5,000円) 70,000円
 負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 35,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 35,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 70,000

平成 31 年 2 月 28 日

上記金額を受け取りました。

住所



政務活動費対象事業実績報告書

平成31年3月21日

会派・議員名 会派 豊後 杉本正

整理番号	59	経費の項目	調査研究費・研修費・広報費・委託費・委託報酬等活動費・会費・資料作成費・資料購入費・事務所費・車費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

事務費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		封筒	285円
	クリップ	97円	$\frac{1}{2} \times 194円 \times 0.5 = 97円$
	セロテープ	1,642円	$\frac{1}{2} \times 3,284円 \times 0.5 = 1,642円$
	筆記用具	357円	$\frac{1}{2} \times 715円 \times 0.5 = 357円$
	ホーロー	1,047円	$\frac{1}{2} \times 2,095円 \times 0.5 = 1,047円$
	セロテープ		
	《合計》	3,428円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

59-2

LAWSON

マナの健康ステーション
富山森店
 富山県富山市森3-28
 電話: 076-438-7055
 2019年3月2日(土) 06:36
 レジ: #1 69185 買主: [REDACTED]
 【領収証】
 マガタの 1074 C3-9
 T90 3個 570
 合計 570
 (内消費税等) 42
 点 3個
 上記正に領収いたしました
 お預り合計 ¥570
 お釣金 ¥0

BOOKS なかだ

BOOKSなかだ北の森店
 076-437-7815
 2019年3月7日(木) 18時25分
 店:669172 POS:0001
 担当者No: [REDACTED]
 00027 ピコラ ゼムクリップ 外 ¥180
 4901480507248

小計 ¥180
 (外税対象額) ¥180
 外税額 ¥14
 お買上点数 1点
 合計 ¥194
 お預り ¥204
 お釣り ¥10

雑誌の定期購読受付中!!
 お気軽にお問い合わせください。



1508

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

営業時間: 9:30~19:30
 ★DCMアプリ会員募集中!
 ぐらしに役立つ動画やWEBチラシ
 などお得な情報をお届けします。
 アプリストアでDCMホールディングスと検索!

領収証

2019年03月07日(木)12:22 レジ0001

016 セロテープ 10巻 18
 4987167056124 ¥1,938
 2コX単969
 016 DCMクリアファイル 60P
 4582319263421 ¥429
 016 ペンテル フデペン
 4902506141125 ¥917
 7コX単131
 合計 ¥3,284
 (内税タイヨウ) ¥3,284
 (内税) ¥243
 (税合計) ¥243

お預り ¥10,004
 お釣り ¥6,720
 お買上点数 10点



レシートNo1134 店No00843

BOOKS なかだ

BOOKSなかだ北の森店
 076-437-7815
 2019年3月16日(土) 13時53分
 店:669172 POS:0001
 担当者No: [REDACTED]

00027 文具 外 ¥662
 ¥331 x 2
 4985653012777

小計 ¥662
 (外税対象額) ¥662
 外税額 ¥53
 お買上点数 2点
 合計 ¥715
 お預り ¥715
 お釣り ¥0

雑誌の定期購読受付中!!
 お気軽にお問い合わせください。



3689

DCMカーマ

富山大広田店 076-438-3211

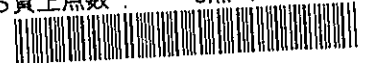
営業時間: 9:30~19:30
 ★DCMアプリ会員募集中!
 ぐらしに役立つ動画やWEBチラシ
 などお得な情報をお届けします。
 アプリストアでDCMホールディングスと検索!

領収証

2019年03月21日(木)12:26 レジ0001

016 オーバンド #8 ¥306
 4971620200834
 016 DCM コピー用紙 B5 ¥514
 4589429865361
 2コX単257
 016 セロテープ 10巻 18 ¥969
 4987167056124
 016 オーバンド #10 ¥306
 4971620201039
 合計 ¥2,095
 (内税タイヨウ) ¥2,095
 (内税) ¥155
 (税合計) ¥155

お預り ¥2,100
 お釣り ¥5
 お買上点数 5点



レシートNo6245 店No00843

整理番号	60	経費の項目	調査研究費・研修費・広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務所費・印刷費・人件費
------	----	-------	---

(事業内容)

資料購入費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	文芸春秋	950円	3/25
	富山新聞	2,912円	3/28
	北日本新聞	3,092円	3/28
		《合計》	6,994円

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

60-2

(月限) 請求書

場町
杉本 様

平成 3 / 年 3 月 日

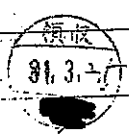
新刊書籍・海 事
学 参・事務用品

山 本 書 店

富山市東岩瀬土場町460
☎ 437-9528

合計 ¥ 950

摘 要	全 額
前月請求残高	
本月分請求書 枚	950
差引請求高	



毎度有難うございます

場町
杉本 様

明 細 書

平成 年 月 日

品 名	数量	単 価	金 額
芸春秋 冊			950
合 計			

新刊書籍・雑誌・文具

山 本 書 店

富山市東岩瀬土場町460
TEL 437-9528
FAX 437-6994

領収証 19 年 03 月分 年 月 日 No. 560363

お名前 杉本 正 様

ご住所 東岩瀬町 93

繰越額

合計金額 2,972

上記金額正に領収致しました。

銘 柄	部 数	金 額
富山新聞	1	2,972



富山新聞販売 (株)

富山センター

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



各種口座からの引落としや、コンビニ払い、
クレジットカード決済も承ります。

整理番号	61	経費の項目	調査研究費・研修費・広報費・委託費・要請費等活動費・会務費・買掛作成費・資料購入費・事務所費・事務費	人件費
------	----	-------	--	-----

(事業内容)

人件費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		人件費	50,000
	《合計》	50,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

61-2

勤務実績表

平成 31 年 3 月

従事者名

日	曜日	就業時間	時間	日	曜日	就業時間	時間
1	金	9:00 ~ 15:00	5	16	土	~	
2	土	~		17	日	~	
3	日	~		18	月	~	
4	月	9:00 ~ 15:00	5	19	火	9:00 ~ 12:00	3
5	火	9:00 ~ 15:00	5	20	水	9:00 ~ 12:00	3
6	水	9:00 ~ 15:00	5	21	木	9:00 ~ 12:00	3
7	木	9:00 ~ 15:00	5	22	金	9:00 ~ 12:00	3
8	金	9:00 ~ 15:00	5	23	土	~	
9	土	~		24	日	~	
10	日	~		25	月	9:00 ~ 12:00	3
11	月	9:00 ~ 15:00	5	26	火	9:00 ~ 15:00	5
12	火	9:00 ~ 15:00	5	27	水	9:00 ~ 15:00	5
13	水	9:00 ~ 15:00	5	28	木	9:00 ~ 15:00	5
14	木	9:00 ~ 15:00	5	29	金	9:00 ~ 15:00	5
15	金	9:00 ~ 15:00	5	30	土	~	
				31	日	~	
小計			35	小計			35
				合計			90

(5)

(時給) × (時間) (交通費) 合計
 1,000円 × 90 = 90,000円 + (520円 × 20 = 10,000円) 100,000円
 負担割合
 会派至誠議員 杉本 正 (50%) 50,000 円
 会派至誠杉本正後援会会長 (50%) 50,000 円

領 収 証

会派至誠
 杉本 正 様

¥ 100,000

平成 31 年 3 月 29 日

上記金額を受け取りました。

住所



会派・議員名

整理番号	62	経費の項目	調査研究費・研修費・広報広聴費・要請関係等活動費・会誌費・買収作成費・資料購入費・ <u>事務所費</u> ・事務費・入件費
------	----	-------	--

(事業内容)

事務所費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		コピー紙	5,238円
	電報料	2,809円	3/15 5,618円×0.5 = 2,809円
	IT費用	2,770円	3/26 5,541円×0.5 = 2,770円
	カーガレージ	810円	3/27 1,620円×0.5 = 810円
	灯油	7,912円	4/16 15,824円×0.5 = 7,912円
	《合計》	19,539円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

62-2

31-03-07 *10,476 HC)E87C-NBL
 31-03-15 電話料 *5,618 0764379492

1	31-03-26	*5,541	ソフトバンクMB(ビデオ)
2	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
3	31-03-27	*1,620	CATV料

NTTファイナンス株式会社 電話料金簿料金収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 076-437-9492
 (BILLING NUMBER)

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
 杉本 正 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。(2019年4月1日発行)
 The following amount was transferred from your account. (2019年4月1日発行)

2019年2月ご請求分	(2019年3月15日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	5,618円
金融機関名	* * * * *
口座番号	* * * * *

印紙税申告納付につき
 税務署承認済
 NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70

詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。
 は翌月に2ヶ月まとめてご請求しております。
 つとものと割、Web光もつともつと割、
 延伸されます。自前延伸をご希望されない場合は
 別サービスと解約された場合、解約金が
 発生いたします。解約金は発生いたしません。
 com/wari/でご確認ください。

M300B1391001 09080 09080 00 G

日本海ガス株式会社 領収証

ご依頼人	杉本 正 様
お客さま番号	[REDACTED]
ご使用者名	杉本 正 様
2019年2月請求分	料金種別 01220001 灯油
お支払期限日	コンビニ取扱期限日 4月17日
金額	15,824円

領収金額 (上記の内訳)	172.00
：税引前額	172.00
：税引後額 (税込)	15,824円
：消費税 (税込)	0円

上記の金額を領収いたしました。

領収印のないもの、金額を訂正したものは無効です。

この用紙はコンビニエンスストアでお支払いいただいた後、領収証となりますので大切に保存してください。領収紙は(CVS)収納用

日本海ガス株式会社 領収印

2019年4月17日

水産部長 斎藤 隆

(お客さま専用)

日本海ガス株式会社